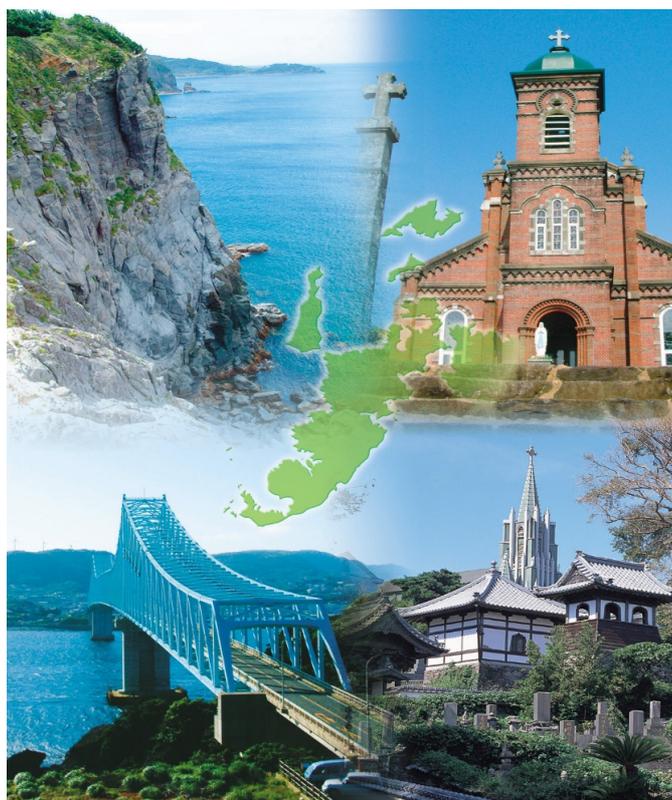


平戸市総合計画実施計画
平戸市未来創造羅針盤
アクションプラン



平成31年度～平成33年度



平戸市

目 次

アクションプラン（実施計画）の概要	P	1
総合計画施策体系図	P	3
1 事業計画		
【共通プロジェクト】		
きずなをつなぐプロジェクト【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】		
1 みんなで進める協働のまちづくり	P	4
2 誇りと夢を持てるまちづくり	P	4
【基本プロジェクト1】		
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】		
1 たくましく元気な産業の振興	P	6
2 魅力あるしごとの創造	P	13
【基本プロジェクト2】		
ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】		
1 健やかに成長する子育て環境の整備	P	15
2 生涯にわたる学習による人づくり	P	17
【基本プロジェクト3】		
くらしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】		
1 笑顔輝く健康生活の実現	P	21
2 安心安全な医療体制の充実	P	23
3 みんなが活躍できる福祉の充実	P	25
【基本プロジェクト4】		
まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】		
1 住みたい住み続けたいまちづくり	P	27
2 未来へつなぐ自然環境	P	29
3 住み良いまちを支える生活基盤の実現	P	31
【基本プロジェクト5】		
たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】		
1 キラリ輝く観光地平戸	P	37
2 後世に伝える平戸の宝	P	40
3 シティプロモーション戦略の推進	P	42
【基本プロジェクト6】		
ちからをつけるプロジェクト【行財政運営】		
1 将来を見据えた行財政運営	P	43
その他主要事業	P	45
各プロジェクトに共通するやるばい指標	P	46
2 財政計画	P	47
3 第1次総合計画に係る成果指標（やらんば指標）について	P	48

アクションプラン（実施計画）の概要

1 計画の目的

アクションプラン（実施計画）は、総合計画に掲げられたまちづくり未来図・設計図（基本構想）及びまちづくりデッサン（基本計画）の目標達成に向け、まちづくりデッサンに定められた具体的方策のうち実現手段を有する施策を、現実の行財政運営の中で重点的かつ効果的に実施していくため、社会経済状況及び地方財政状況の変化に応じて改善を加えながら、計画実施のため具体的な財源の見通しを立て、予算編成や行財政運営の指針とする。

平成30年度を初年度とし、平成39年度を目標年度とするまちづくり未来図・設計図及びまちづくりデッサンに基づき、平成31年度から平成33年度までの3年間に実施を予定する施策・事業を計画的に推進するとともに、健全な行財政運営を図ることを目的とする。

また、基本施策の目標値である「やるばい指標（成果指標）」により、各施策の進捗状況の確認を行う。

2 計画の性格

- (1) この計画は、まちづくりデッサン（前期）に示された施策を現実の行政運営の中でどのように具体化し、実施していくかを明らかにするもので、毎年度の予算編成や事業実施の指針となるものである。
- (2) この計画は、市が事業主体となるものを中心に策定を行うが、国・県などが主体となる事業であっても市の施策と密接な関連のあるものについては計画の対象とする。また、施設建設などのハード事業だけでなく、シン・平戸創生プロジェクト（重点プロジェクト）や平戸市総合戦略（人口減少対策）に位置づけしたソフト事業についても市の主要な施策として盛り込むこととする。
- (3) この計画は、社会経済情勢や本市財政状況などの変化に柔軟に対応していくため、毎年計画の見直しを行うローリング方式により策定する。

3 計画の期間

平成31年度から平成33年度までの3年間

30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度
まちづくり未来図・設計図 30年度～39年度									
まちづくりデッサン(前期) 30年度～34年度					まちづくりデッサン(後期) 35年度～39年度				
アクションプラン 30年度～32年度									
	アクションプラン 31年度～33年度								
		アクションプラン 32年度～34年度							
					毎年度見直し 				

4 アクションプランの実現

本市の未来像である『夢 あふれる 未来のまち 平戸』を実現するために、「きずなをつなぐプロジェクト」【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】を共通プロジェクトに設定し、

- ① 「しごとをひろげるプロジェクト」 【産業、雇用】
- ② 「ひとをそだてるプロジェクト」 【子育て、教育】
- ③ 「くらしをまもるプロジェクト」 【保健、医療、福祉】
- ④ 「まちをつくるプロジェクト」 【定住・移住、自然環境、生活基盤】
- ⑤ 「たからをみせるプロジェクト」 【観光、文化、シティプロモーション】
- ⑥ 「ちからをつけるプロジェクト」 【行財政運営】

の6つを基本プロジェクトを定めており、この各プロジェクトを施策の柱として、アクションプランの実現に向け努力していく。

5 アクションプランの方向性・展開

今年度からスタートした第2次総合計画に基づき各施策を展開していくと共に、平成27年度に策定した「平戸市総合戦略」の重点主要施策を反映し人口減少抑制や地方創生の実現に努める。また、総合計画に掲げた「シン・平戸創生プロジェクト」について積極的な取り組みを行い、新たな変革に繋げていく。

総合計画施策体系図

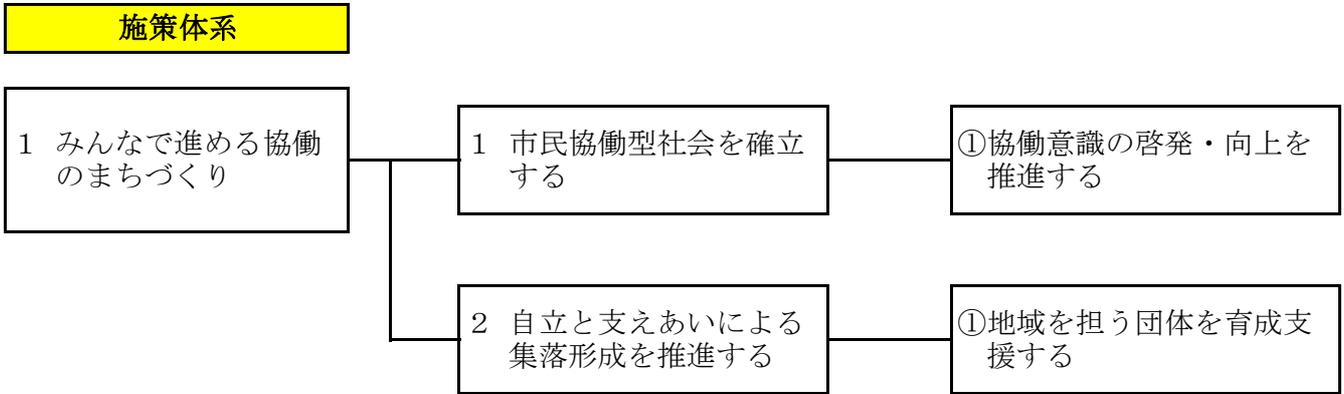
共通・基本プロジェクト	基本方向	基本施策
共通プロジェクト きずなをつなぐプロジェクト 【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】	1 みんなで進める協働のまちづくり	1 市民協働型社会を確立する 2 自立と支えあいによる集落形成を推進する
	2 誇りと夢を持てるまちづくり	1 市民のシビックプライドを高める
基本プロジェクト1 しごとをひろげるプロジェクト 【産業、雇用】	1 たくましく元気な産業の振興	1 次代につながる農林業を振興する 2 持続可能な水産業を確立する 3 活力のある商工業を振興する 4 平戸製品の販路を拡大する
	2 魅力あるしごとの創造	1 新たな産業を構築する
基本プロジェクト2 ひとをそだてるプロジェクト 【子育て、教育】	1 健やかに成長する子育て環境の整備	1 子育て支援を充実する
	2 生涯にわたる学習による人づくり	1 生涯学習・社会教育を充実する
		2 人権を身近なものとする
		3 男女共同参画社会を実現する
		4 恒久平和の実現に向け取り組む
		5 平戸の明日を担う人材を育成する
6 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する		
基本プロジェクト3 くらしをまもるプロジェクト 【保健、医療、福祉】	1 笑顔輝く健康生活の実現	1 生涯を通じた健康づくりを推進する
	2 安心安全な医療体制の充実	1 安心できる地域医療の体制を整備する
	3 みんなが活躍できる福祉の充実	1 高齢者が住みやすい環境を構築する
2 障がいのある人もない人も共に生きる 3 地域の支えあいで福祉を充実する		
基本プロジェクト4 まちをつくるプロジェクト 【定住・移住、自然環境、生活基盤】	1 住みたい住み続けたいまちづくり	1 定住・移住者を支援する
	2 未来へつなぐ自然環境	1 持続可能な低炭素社会を実現する
		2 美しい自然環境を守る
		3 循環型社会を構築する
		4 良好な生活環境を確保する
	3 住み良いまちを支える生活基盤の実現	1 くつろぎと魅力のある居住空間を形成する
		2 安全で安心な水道水を安定的に供給する
		3 良好な都市環境を形成する
		4 災害に強いまちづくりを推進する
5 生命財産を守る消防救急体制を充実する		
6 交通安全対策を推進する		
7 安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する		
8 暮らしを支える公共交通基盤を確保する		
9 快適な交通ネットワークを整備する		
基本プロジェクト5 たからをみせるプロジェクト 【観光、文化、シティプロモーション】	1 キラリ輝く観光地平戸	1 DMOを推進する
		2 おもてなしの観光地づくりを推進する
		3 五感型観光を推進する
		4 観光誘客プロモーションを強化する
		5 外国人観光客を誘客する
		6 歴史を活かした地域間交流・国際交流を促進する
2 後世に伝える平戸の宝	1 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	
	2 芸術文化活動を推進する	
3 シティプロモーション戦略の推進	1 平戸の魅力を発信する	
基本プロジェクト6 ちからをつけるプロジェクト 【行財政運営】	1 将来を見据えた行財政運営	1 持続可能な自治体を経営する
		2 安定した健全財政を推進する

1 事業計画

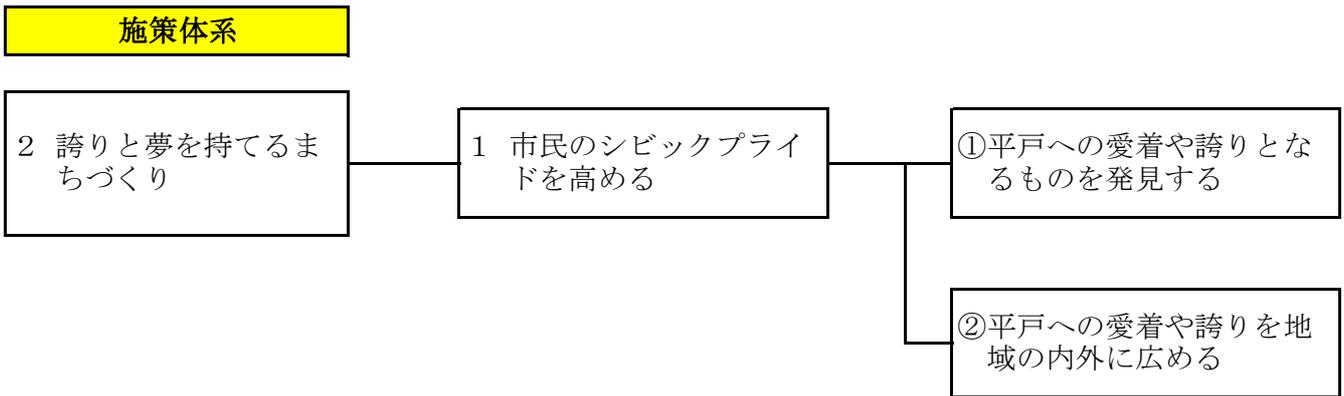
共通プロジェクト

きずなをつなぐプロジェクト【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】

1 みんなで進める協働のまちづくり



2 誇りと夢を持てるまちづくり



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		現況値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度	現況値		
ボランティア団体数	H28	211 団体	H29	179 団体	220 団体	230 団体
市民と進める協働事業数	H28	107 事業/年	H29	101 事業/年	200 事業/年	250 事業/年
集落支援員及びパート職員研修回数	H28	2 回/年	H29	2 回/年	2 回/年	2 回/年

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

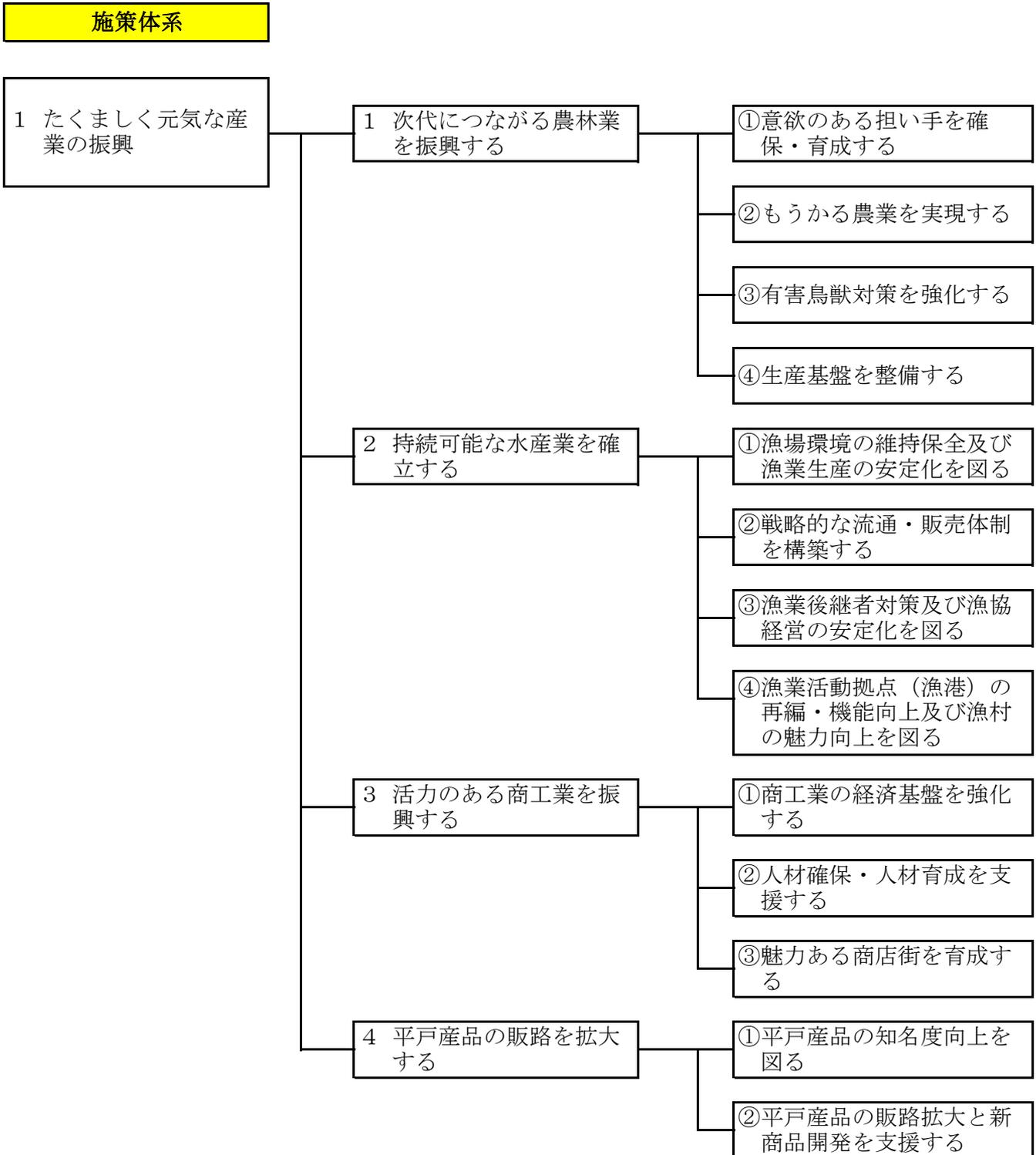
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
市民協働型社会を確立する	S	協働によるまちづくり支援事業	協働によるまちづくりに資する事業及び市民活動団体等への支援	●	●	●	地域協働課
自立と支えあいによる集落形成を推進する	H	地区公民館整備事業	地区住民の自治活動、生涯学習の拠点づくりに対する補助	●	●	●	生涯学習課
自立と支えあいによる集落形成を推進する	S	コミュニティ推進事業	地域が一体となり、地域の課題解決に取り組むまちづくり運営協議会の設立・支援を行う	●	●	●	地域協働課
市民のシビックプライドを高める	S	未来を担う人材創出事業	市内高校に進学する生徒の確保すると共に高校在学中に地域の魅力や愛着を高めることにより将来平戸に帰ってくる人材を確保する	●	●	●	企画財政課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト1
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】

1 たくましく元気な産業の振興



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		(平成34年度)	(平成39年度)
新規就農者数	H28	8 人/年	H29	10 人/年	6 人/年	6 人/年
主要農林畜産物販売額	H28	57.6 億円/年	H29	55.7 億円/年	56 億円/年	55 億円/年
繁殖雌牛の平均飼養頭数	H28	8.4 頭/戸	H29	9.5 頭/戸	10.0 頭/戸	12.5 頭/戸
沿岸漁業における新規就業者数	H28	4 人/年	H29	7 人/年	8 人/年	8 人/年
水産物の総販売高	H28	55 億円/年	H29	55.4 億円/年	55 億円/年	55 億円/年
卸売・小売商品販売額	H28	316 億円/年	H29	326 億円/年	306 億円/年	297 億円/年
製造品出荷額	H28	83 億円/年	H29	87 億円/年	85 億円/年	87 億円/年
製造業における市内事業所数	H28	65 箇所	H29	59 箇所	71 箇所	76 箇所
平均平戸市有効求人倍率	H28	1.19 倍/年	H29	1.48 倍/年	1.10 倍/年	1.15 倍/年
高校新卒者の地元就職者数	H28	14 人/年	H29	23 人/年	15 人/年	15 人/年
空き店舗などを活用した新規開業件数	H28	6 件	H29	8 件	18 件	28 件
新特産品開発数	H28	61 品	H29	65 品	91 品	116 品
平戸産品取扱店舗数（都市圏）	H28	53 店舗	H29	77 店舗	71 店舗	86 店舗
6次産業化における支援件数	H28	1 件	H29	2 件	13 件	23 件

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
次代につながる農林業を振興する	H	新構造改善加速化支援事業	認定農業者等が行う経営規模拡大や高付加価値化に必要な施設の整備、新規就農者の就農に必要な施設等整備の支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	チャレンジ園芸1000億推進事業	環境制御技術などによる収量・品質向上、作業の分業化、省力化などによる担い手の規模拡大を図るための取り組みに対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H S	平戸式もうかる農業実現支援事業	担い手の確保・育成及び園芸用施設、繁殖牛舎等の整備に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	鳥獣被害防止総合対策事業	イノシシによる農作物被害防止のため、農家が整備するワイヤーメッシュ柵及び電気柵に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	畜産クラスター構築事業	規模拡大に取り組むための牛舎整備や繁殖雌牛の導入に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	肉用牛パワーアップ事業	移動放牧場の整備に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農村地域防災減災事業	県営事業で行うため池整備に係る地元負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	海岸保全施設整備事業	県営事業で行う海岸防波堤等の高潮浸食対策に係る地元負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	自然災害防止事業	県営事業で行うため池整備や地すべり対策等に係る地元負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農業競争力強化基盤整備事業	県営事業で行う基盤整備に係る負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農業農村整備事業	農道及び小規模農業用かんがい施設の整備に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	環境林整備事業	松くい虫による被害木の伐倒駆除	●	●	●	農林課

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
次代につながる農林業を振興する	H	森林病害虫等防除事業	松くい虫対策のための航空防除、地上散布及び樹幹注入	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	林道開設事業	林道の新規開設 [鴛ノ岳線]	●			農林課
次代につながる農林業を振興する	H	エネルギー構造高度化・転換理解促進事業	木質バイオマスエネルギーの導入に係るチップ温水ボイラー施設の整備	●			農林課
次代につながる農林業を振興する	S	新規就農総合支援事業	就農後の新規就農者に対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	産地を支える人材確保推進事業	新規就農者確保・育成に向けた情報発信及び新規就農者の相談、フォローアップ体制の整備	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	離島輸送コスト支援事業（農林）	離島地区の農産物に係る輸送コストの低減化に対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	平戸牛の里づくり事業	平戸牛の産地力向上及び全国和牛能力共進会対策に係る補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	中山間地域等直接支払交付金事業	中山間地域の農地の維持等を目的とした農業生産活動等に対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	多面的機能支払交付金事業	地域ぐるみで行う農地・農業用施設の保全管理活動の取り組みに対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	農地中間管理事業	農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進める担い手への農地利用の集積・集約化	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	農業産地力向上対策事業	園芸品目や肉用牛におけるICT活用技術の導入や集落営農の組織化のための取り組みに対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	農山漁村地域整備交付金事業	農道橋梁及び農道トンネルの点検及び長寿命化計画策定		●		農林課

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
持続可能な水産業を確立する	H	新水産業経営力強化事業	漁業所得の向上を目指した経営改善計画策定及び策定した経営改善計画の達成に向けた漁船機器等の整備に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	産地水産業強化支援事業	漁業生産基盤の整備に対する支援（鮮度保持施設、加工処理施設、漁船保全修理施設）		●		水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁業後継者経営独立支援事業	後継者の確保・育成を図るため独立して漁業を行う者や漁家子弟に対し、所得向上や鮮度保持に向けた漁船機器等の整備に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	水産業共同利用施設等長寿命化対策支援事業	漁業協同組合が所有する漁業者の情報交換や会合及び地域水産業の振興に資する活動を行う施設の長寿命化に対する支援	●			水産課
持続可能な水産業を確立する	H	平戸市沿岸漁業用生産及び流通販売体制再構築事業	漁業協同組合が所有する水産業共同利用施設（鮮度保持施設、荷捌施設、加工施設、給油施設）の機能保全対策への支援	●			水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港機能増進事業	漁港の利用者や漁業者の就労環境の改善など漁港機能の増進を図るための漁港施設整備 [新獅子漁港根獅子地区]			●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	水産生産基盤整備事業	地域水産業における水揚げ拠点漁港としての機能向上を図るための施設整備 [新獅子漁港]	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁村再生交付金事業	漁業者の就労環境改善及び漁船の安全確保並びに水揚げ環境改善のための漁港施設整備 [志々伎地区、古田漁港、早福漁港]	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁業集落環境整備事業	漁業集落の生活環境の向上を図るための集落道・排水溝等の整備 [館浦地区]		●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港施設機能強化事業	漁船及び漁港施設への被害防止を目的とした漁港施設の機能強化を図るための整備 [中野漁港白石地区、早福漁港]	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	水産基盤ストックマネジメント事業	老朽化が著しい漁港施設の機能を回復させるための機能保全工事	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港関連道整備事業	生産拠点漁港から主要地方道までの道路整備 [獅子地区]	●	●	●	水産課

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
持続可能な水産業を確立する	H	浜の活力再生交付金事業	漁港施設における岸壁転落死亡事故防止のための車止め整備	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港整備事業	県営事業で行う漁港整備に係る地元負担金 〔生月漁港、田助漁港、薄香湾漁港、館浦漁港、 県単独修築事業〕	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	S	浜の魅力発信・漁業就業促進総合支援事業	新規就漁者の定着促進に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	S	地域重要資源維持・回復支援事業	沿岸漁業再生のため、資源維持・管理の取り組みに対する支援	●			水産課
持続可能な水産業を確立する	S	水産多面的機能発揮対策事業	藻場の保全活動や水産業・漁村の多面的機能が効率的に発揮される地域取り組みに対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	S	離島輸送コスト支援事業（水産）	離島地区の水産物に係る輸送コストの低減化に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	S	離島漁業再生支援交付金事業	離島地区の沿岸漁業再生のため、漁業集落の主体的な取り組みに対する支援	●	●	●	水産課
活力のある商工業を振興する	S	にぎわいづくり支援事業	商店街の活性化、新商品の開発、特産品の販路開拓等に対する支援	●	●	●	商工物産課
活力のある商工業を振興する	S	中小企業振興対策事業	事業者に対する融資制度の利用促進及び負担軽減や各種団体等の支援	●	●	●	商工物産課
活力のある商工業を振興する	S	中小企業等人材育成支援事業	市内の中小企業者等が、経営に必要な能力・技術の習得や従業員の技術向上のための研修等に対する支援	●	●	●	商工物産課
活力のある商工業を振興する	S	地場企業就職促進事業	合同企業説明会、企業見学バスツアーの開催	●	●	●	商工物産課
平戸産品の販路を拡大する	H	6次産業化支援事業補助金	6次産業化に係る施設、機械等整備支援	●	●	●	商工物産課

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

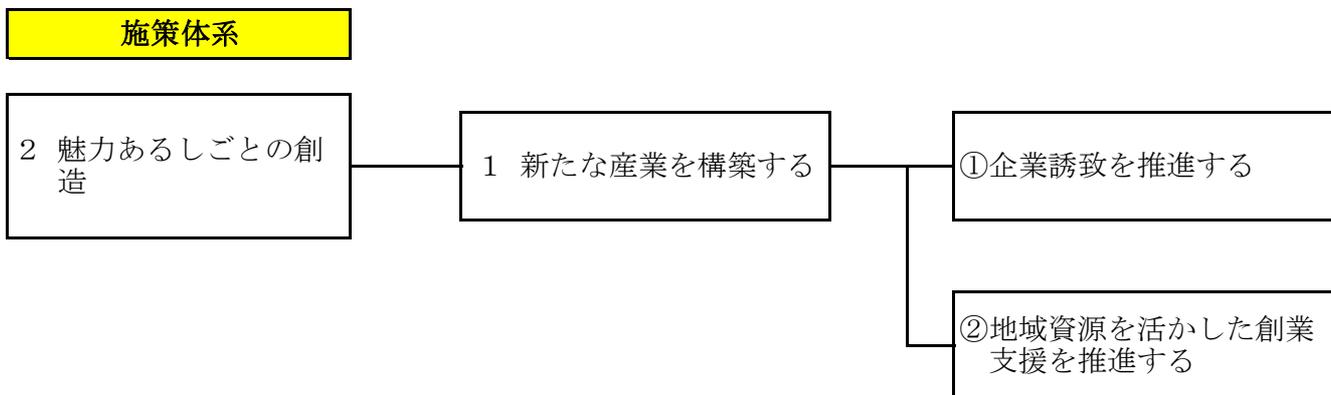
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
平戸製品の販路を拡大する	S	平戸ブランド戦略的プロモーション事業	首都圏域を中心に効果的なプロモーション活動を行い、平戸製品の販路・取引拡大を展開し販売拠点の創出を図る	●	●	●	商工物産課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト1
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】

2 魅力あるしごとの創造



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
企業立地数	H28	一社	H29	1社	2社	2社
立地企業などによる新規就業者数	H28	149人	H29	177人	280人	430人
年間創業者数	H28	14人	H29	20人	84人	154人
再生可能エネルギー施設導入件数	H28	10件	H29	0件	13件	15件

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

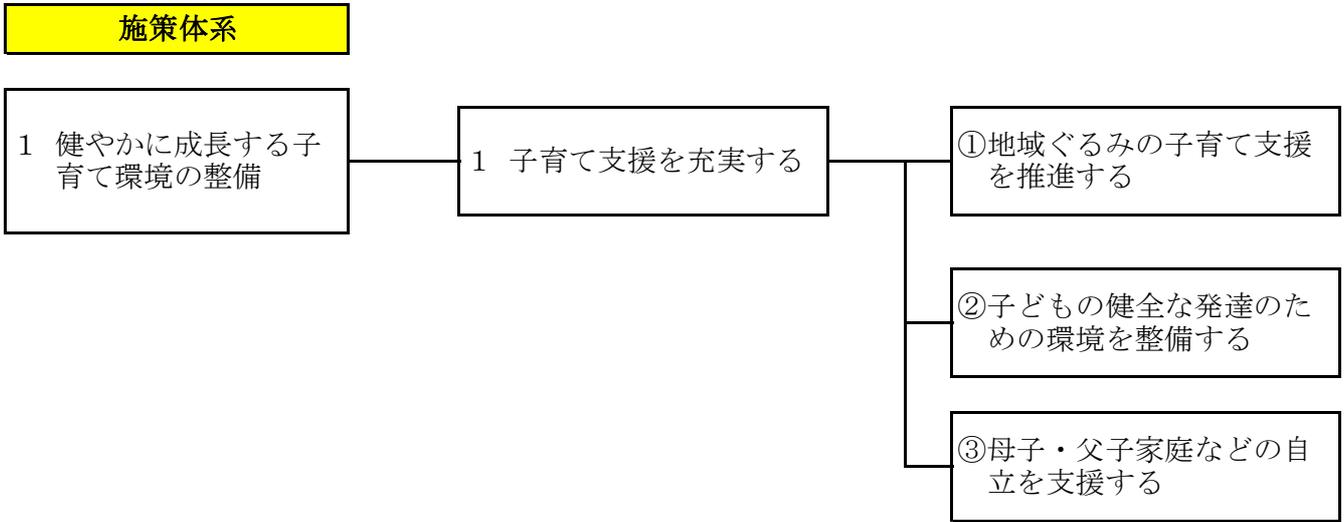
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
新たな産業を構築する	H	平戸市創業支援事業	創業を行う個人、中小企業、小規模事業者等に対する設備及びマーケティング調査等の支援	●			商工物産課
新たな産業を構築する	H	平戸市中小企業等生産性向上設備投資促進事業補助金	生産性向上と雇用創出による地域経済活性化を目的とする中小企業者等の設備投資を促進するための支援	●			商工物産課
新たな産業を構築する	H	平戸市企業立地奨励条例奨励金	一定の雇用条件を満たした企業に対し、企業立地の促進を図るため、税制、融資、用地取得奨励金、施設整備奨励金、雇用促進奨励金、土地等賃借料奨励金等の優遇を行う	●			商工物産課
新たな産業を構築する	H	平戸市社宅・社員寮等整備支援事業	社宅等を整備する企業、事業所等に対する支援	●	●	●	商工物産課
新たな産業を構築する	S	創業支援対策事業	創業セミナー及び創業相談会の開催	●	●	●	商工物産課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト2
 ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】

1 健やかに成長する子育て環境の整備



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
平戸市ファミリー・サポート・センターサービス提供会員数	H28	一人	H29	37人	38人	50人
乳幼児健診受診率	H28	99.6%	H29	98.3%	100%	100%
妊婦健診受診率	H28	86.4%	H29	99.7%	100%	100%
多子世帯数の割合	H28	4.6%	H29	4.6%	4.6%以上	4.6%以上

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

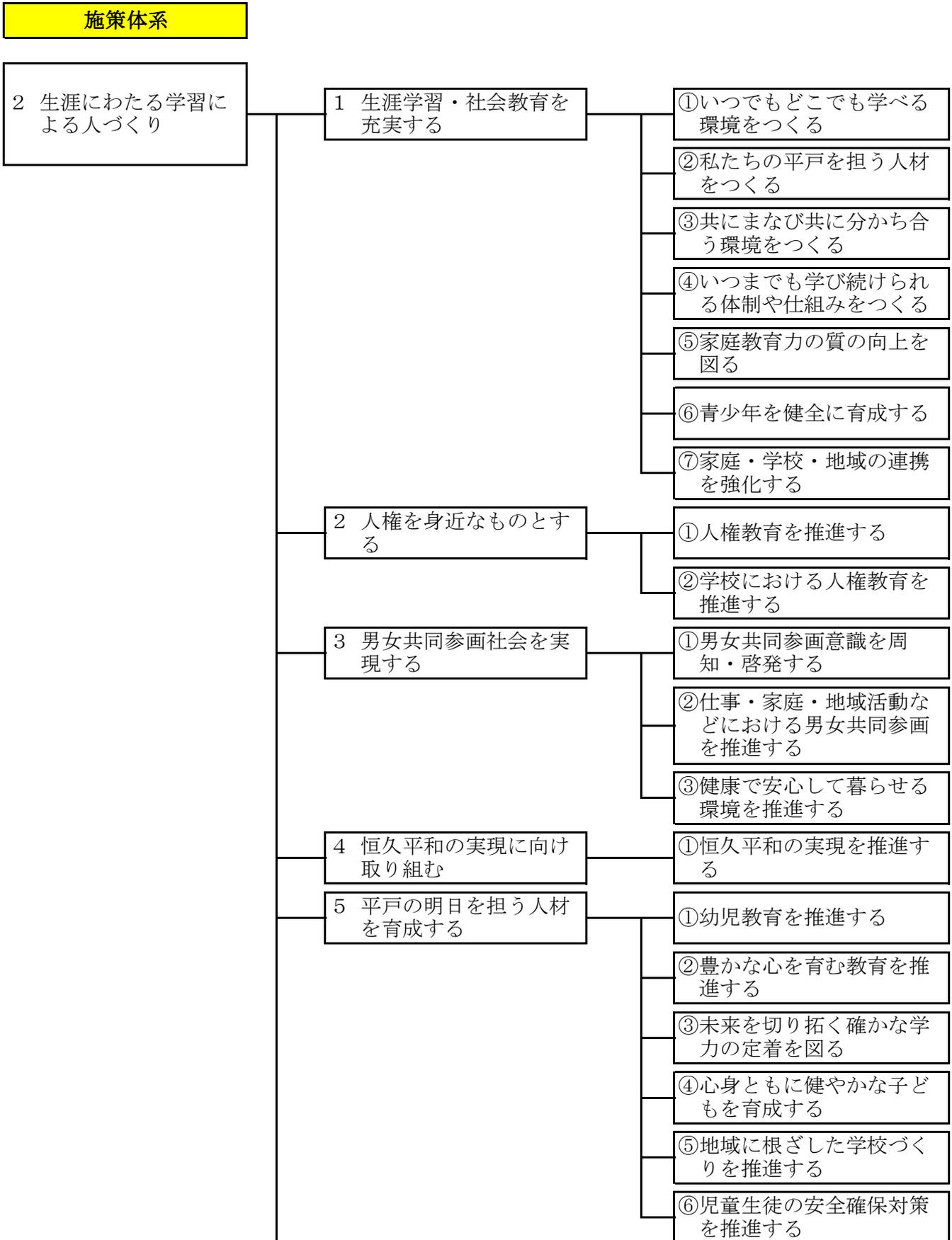
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
子育て支援を充実する	S	ファミリー・サポート・センター事業	子育て中の労働者や主婦等の多彩なニーズへの対応を図るため、地域における育児の相互援助活動を推進する	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	放課後児童健全育成事業	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の放課後対策として、放課後児童クラブを設置運営する団体への助成	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	地域子育て支援拠点事業	地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、子育ての不安感等の緩和や子どもの健やかな成長を支援するため、子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を行う	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	保育所入所保育料軽減	保育料を国の基準額より下げることにより、子育て世帯の経済的負担を軽減する	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	福祉医療給付事業(児童福祉)	医療費の負担の大きい乳幼児、小中学生、ひとり親家庭の親と子ども等に対する医療費の一部助成	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	保育対策総合支援事業	保育士の人材確保や離職防止を図るため、保育補助者の雇い上げに要する経費の一部助成及び寄宿舎借上げに対する補助	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	育児用品貸出事業	子育て家庭の経済的負担を軽減や乳幼児の健やかな成長を支援するための育児用品に貸し出し	●	●	●	こども未来課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト2
 ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】

2 生涯にわたる学習による人づくり



6 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する

①市民ひとり1スポーツを推進する

②スポーツの競技力向上を図る

③スポーツ関係団体との連携及び組織の強化を充実する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
生涯学習まちづくり出前講座数（市民編）	H28	78 回/年	H29	121 回/年	100 回/年	100 回/年
公民館講座数	H28	63 回/年	H29	56 回/年	70 回/年	70 回/年
一人あたりの図書館貸出資料数	H28	6.7 点/年	H29	7.0 点/年	9.0 点/年	10.0 点/年
ファシリテーター利用者数	H28	62 人/年	H29	179 人/年	300 人/年	300 人/年
生涯学習パスポート奨励証表彰者数	H28	15 人/年	H29	15 人/年	20 人/年	25 人/年
生涯学習人材育成研修会参加者数	H28	19 人/年	H29	48 人/年	30 人/年	30 人/年
平戸市人権教育研究大会参加者数	H28	107 人/年	H29	150 人/年	200 人/年	250 人/年
人権教育講座参加者数	H28	— 人/年	H29	145 人/年	210 人/年	210 人/年
各種審議会・委員会などへの女性の登用率	H28	18.2 %	H29	17.1 %	30.0 %	35.0 %
市の管理職に占める女性の割合	H28	17.2 %	H29	16.7 %	25.0 %	30.0 %
学校図書館標準冊数整備状況	H28	102 %	H29	105 %	100 % 以上	100 % 以上
全国学力・学習状況調査結果	H28	全国平均以下	H29	全国平均以下	全国平均以上	全国平均以上
小・中学生の年間読書量	H28	小学生147冊/年 中学生 22冊/年	H29	小学生153冊/年 中学生 24冊/年	現況値と同程度	現況値と同程度
健康まつり・市民運動会参加者数	H28	4,658 人/年	H29	6,679 人/年	7,500 人/年	7,500 人/年
公民館講座「軽スポーツ教室」参加者数	H28	658 人/年	H29	306 人/年	1,000 人/年	1,000 人/年
市民体育祭参加者数	H28	1,663 人/年	H29	1,745 人/年	1,800 人/年	1,800 人/年
少年スポーツ団体指導者研修会参加者数	H28	63 人/年	H29	96 人/年	100 人/年	100 人/年

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
生涯学習・社会教育を充実する	H	(仮称) 度島ふれあい会館整備事業	公民館及び市の窓口機能等を兼ね備えた施設整備	●			地域協働課
生涯学習・社会教育を充実する	H	生月町中央公民館移転改修事業	建物の老朽化及び耐震性が無いため、生月支所を利活用し、利用者の安全性及び地域住民の避難所としての機能を確保する	●	●		生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	H	田平町民センター大ホール改修工事	大ホール天井耐震改修及び床改修等	●	●		生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	H	生月町開発総合センター空調設備改修事業	生月町開発総合センターの空調設備改修	●			生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	S	放課後子ども教室推進事業	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、交流活動等の取り組みの実施	●	●	●	生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	S	絵本はじめましてブックスタート事業	乳児と保護者が、絵本を介してふれあう時間を作るため、絵本の配布を行う	●	●	●	生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	S	読書推進事業	図書館利用の底辺拡大及び図書の利用促進を図るため、読書に関する諸行事を行い、図書に接する機会を増やす	●	●	●	生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	S	生涯学習推進事業	社会生活を学習活動と捉え、まちづくりにつながる環境整備を推進すると共に、講演会の実施等による学ぶ意欲作りや指導者の養成及び学習成果の活用を図る	●	●	●	生涯学習課
男女共同参画社会を実現する	S	男女共同参画社会推進事業	男女協同参画社会を推進するため、講演会や学習会等を開催する	●	●	●	総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	校舎大規模改造	南部中学校校舎の大規模改造		●	●	教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	学校施設空調機器改修事業	設置後15年以上経過した空調機の改修	●	●	●	教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	I C T教育推進整備事業	I C T機器を活用した教育の推進のための環境整備	●	●	●	教育総務課 学校教育課

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

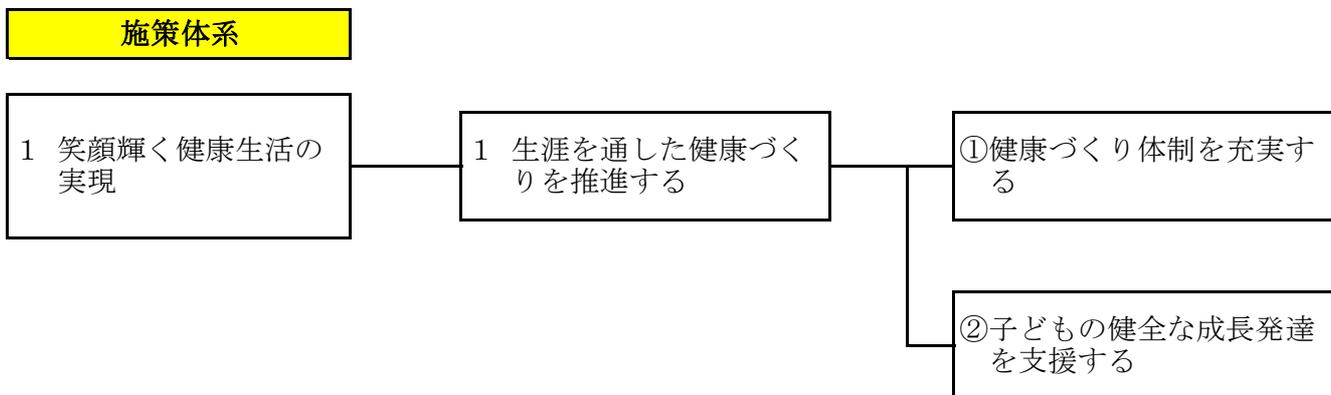
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
平戸の明日を担う人材を育成する	H	学校給食用備品整備事業	学校給食にかかる厨房機器等の整備	●	●	●	教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	幼稚園多子世帯保育料軽減事業	私立幼稚園児の多子世帯保護者に対する負担軽減	●	●	●	教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	イングリッシュ・タウン事業	英語力の向上を図るため、英語暗唱大会やイングリッシュキャンプ等の開催及び英語検定料の助成	●	●	●	教育総務課 学校教育課 生涯学習課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	学校図書館支援員配置事業	読書環境の充実のための学校図書館支援員の配置	●	●	●	教育総務課 学校教育課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	学力向上対策事業	学習内容の定着度を診断・分析し、指導に生かすための標準学力調査の実施	●	●	●	教育総務課 学校教育課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	生徒理解支援事業	いじめの早期発見や不登校及び学級崩壊の予防として、中学生を対象としたアンケートを行い、よりよい学級運営や各生徒への対応を行うための調査分析	●	●	●	教育総務課 学校教育課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	外国語指導助手招致事業	学校における英語教育推進のための外国語指導助手の招致	●	●	●	教育総務課 学校教育課
市民が気軽に参加できるスポーツを推進する	H	生月町B&G海洋センター改修事業	老朽化による屋根改修及び吊天井耐震化に伴う撤去	●			生涯学習課
市民が気軽に参加できるスポーツを推進する	S	スポーツ推進事業	生涯スポーツの推進及び各種スポーツ団体の支援と育成	●	●	●	生涯学習課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
 暮らしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

1 笑顔輝く健康生活の実現



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
特定健診の受診率	H28	52.8 %	H29	56.7 %	60.0 %	60.0 %
特定保健指導の実施率	H28	59.2 %	H29	62.8 %	60.0 %	60.0 %
乳幼児健診受診率	H28	99.6 %	H29	98.3 %	100 %	100 %
妊婦健診受診率	H28	86.4 %	H29	99.7 %	100 %	100 %
3歳児健診の虫歯有病率	H28	35.4 %	H29	27.9 %	15.0 %	15.0 %

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

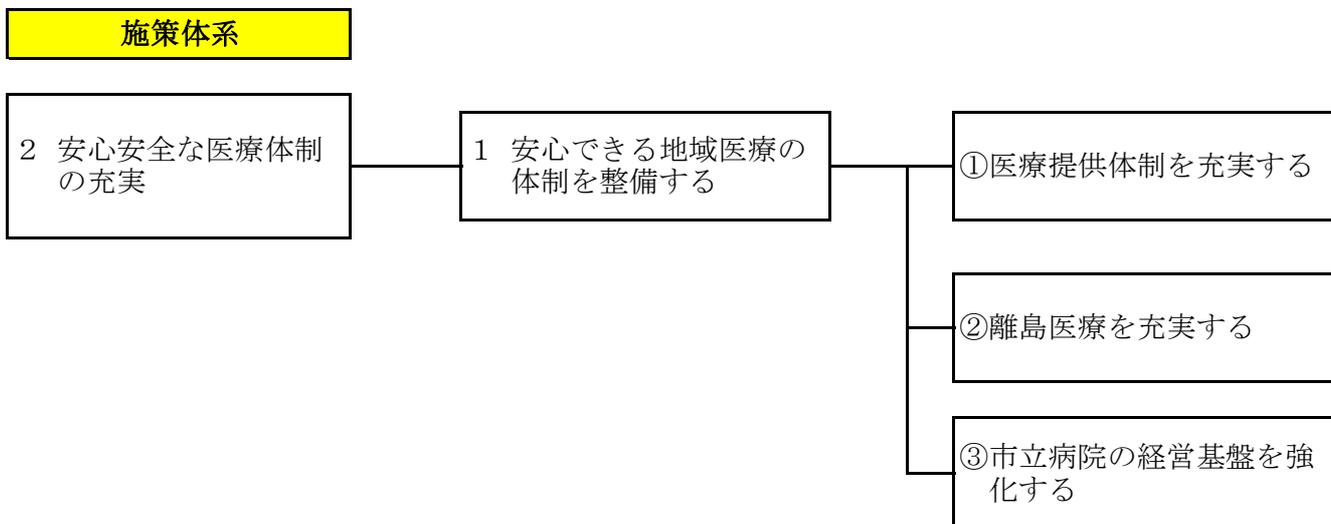
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	特定健康診査等事業費、特定健診受診率向上対策事業	特定健康診査・特定保健指導の実施及び受診率向上のための健康づくり推進員の配置や健康づくりポイント制度の実施	●	●	●	健康ほけん課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	がん検診事業	胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん及び膵臓がん検診の実施	●	●	●	健康ほけん課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	健康教育事業、健康相談事業	生活習慣病予防等の健康教育の実施及び健康相談	●	●	●	健康ほけん課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	予防接種事業	対象疾患への免疫力の向上、感染症の発症・重症化の防止、地域における感染症のまん延防止に対する予防接種の実施	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	子育て支援事業	乳幼児の発達支援や保護者に対する育児支援及び乳児健診の実施	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	幼児健康診査事業	1歳6か月児、3歳児を対象とした健診、5歳児を対象とした発達健診、保育所等訪問事業及び1歳6か月児から4歳未満児を対象としたフッ化物塗布の実施等	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	不妊治療支援事業	不妊治療にかかる費用の一部助成	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	妊婦健康診査事業	安心して安全な出産を支援するため、妊娠中における健康診査の一部助成	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	安心出産支援事業	妊婦健診時の交通費、超音波検査費用及び離島地域に居住する妊婦の出産に伴う宿泊費、交通費の一部助成	●	●	●	こども未来課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
 暮らしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

2 安心安全な医療体制の充実



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
市立病院の経営基盤強化（経常収支比率）	H28	100.4 %	H29	100.1 %	102.0 %	102.0 %

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

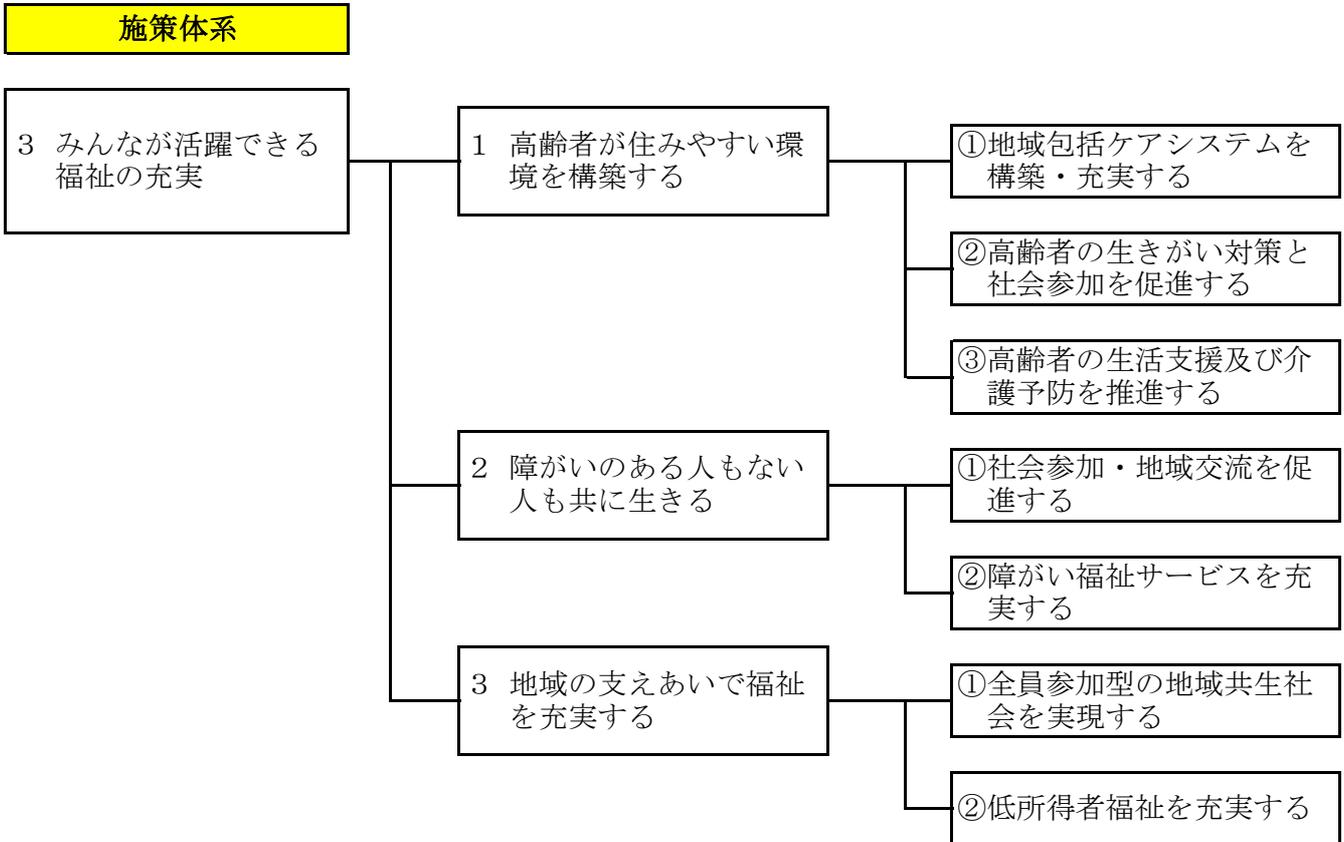
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療機械器具整備事業	度島診療所、大島診療所及び大島歯科診療所における医療機器等の整備	●	●	●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療施設等施設整備事業	大島診療所の建設	●	●	●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療・看護用機器整備事業	平戸市民病院及び生月病院における医療・看護用機器等の整備	●	●	●	平戸市民病院 生月病院
安心できる地域医療の体制を整備する	H	事務用機器整備事業	平戸市民病院及び生月病院におけるシステム更新等	●	●		平戸市民病院 生月病院
安心できる地域医療の体制を整備する	H	施設整備事業	平戸市民病院における非常用発電機改修			●	平戸市民病院
安心できる地域医療の体制を整備する	S	地域医療人材育成事業	本市の勤務医の確保及び過疎・へき地の医療を担う人材育成	●	●	●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	S	在宅当番医制整備事業	休日等における救急患者に対する医療体制の整備	●	●	●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	S	二次救急医療体制事業	休日・夜間における重症救急患者に対する医療体制の整備	●	●	●	健康ほけん課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
 暮らしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

3 みんなが活躍できる福祉の充実



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
高齢者自主組織の設置数	H28	135 団体	H29	164 団体	150 団体	160 団体
元気な高齢者の割合	H28	78.3 %	H29	80.8 %	80.0 %	82.0 %
認知症サポーター年間養成数	H28	324 人/年	H29	634 人/年	300 人/年	300 人/年
居住系サービス（グループホーム）の延べ利用者数	H28	1,421 人/年	H29	1,611 人/年	1,563 人/年	1,719 人/年
生活困窮者など就労支援による新規就労・増収者数	H28	8 人/年	H29	8 人/年	15 人/年	20 人/年

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

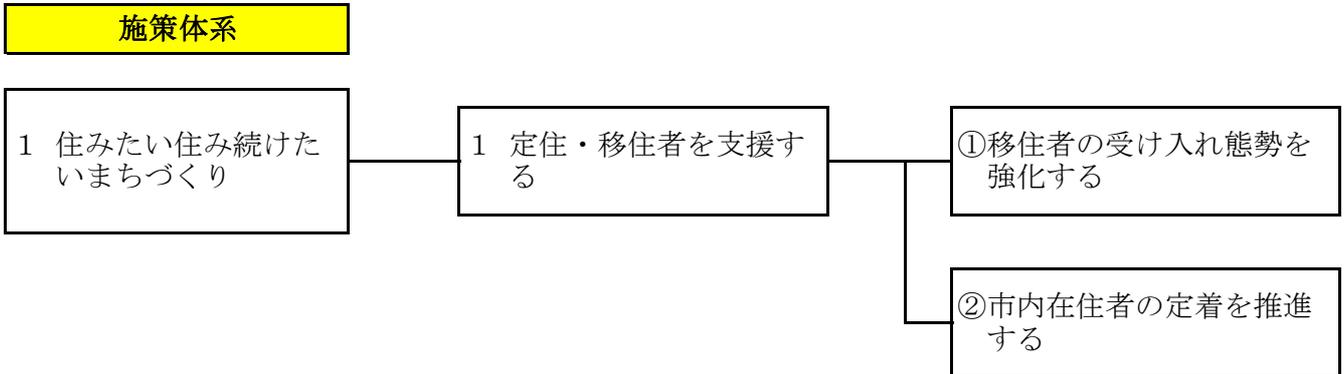
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
高齢者が住みやすい環境を構築する	H	地域密着型サービス等整備助成事業	住み慣れた地域を離れず生活を続けられるよう地域の特性に応じたサービスを提供するために、小規模多機能型居宅介護の施設整備等に係る補助		●		長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	介護職人材確保支援事業	市内事業所に介護職として従事するものに対する報償金の支給及び事業所の実習生受け入れに対する支援	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	シルバー人材センター支援事業	健康で働く意欲と能力を持った高齢者に生きがいのある就業活動の場を提供する平戸市シルバー人材センターに対する支援	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	地域づくりによる介護予防推進支援事業	介護予防に取り組む場を市内全域に展開し、高齢者の心身機能の維持改善を図るため、各地域で住民主体の通いの場の立ち上げに対する支援を行う	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	高齢者いきいきおでかけ支援事業	高齢者の外出機会の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシー・バス等にかかる費用の一部助成	●	●	●	長寿介護課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト4
 まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

1 住みたい住み続けたいまちづくり



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
市ホームページの移住ページアクセス数	H28	24,513 件/年	H29	35,034 件/年	30,000 件/年	35,000 件/年
移住相談件数	H28	93 件/年	H29	125 件/年	110 件/年	130 件/年
空き家バンク物件登録延べ件数	H28	35 件	H29	61 件	80 件	100 件
移住体験件数	H28	2 件/年	H29	11 件/年	10 件/年	12 件/年
婚姻数（届出件数）	H28	125 件/年	H29	117 件/年	100 件/年	100 件/年

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

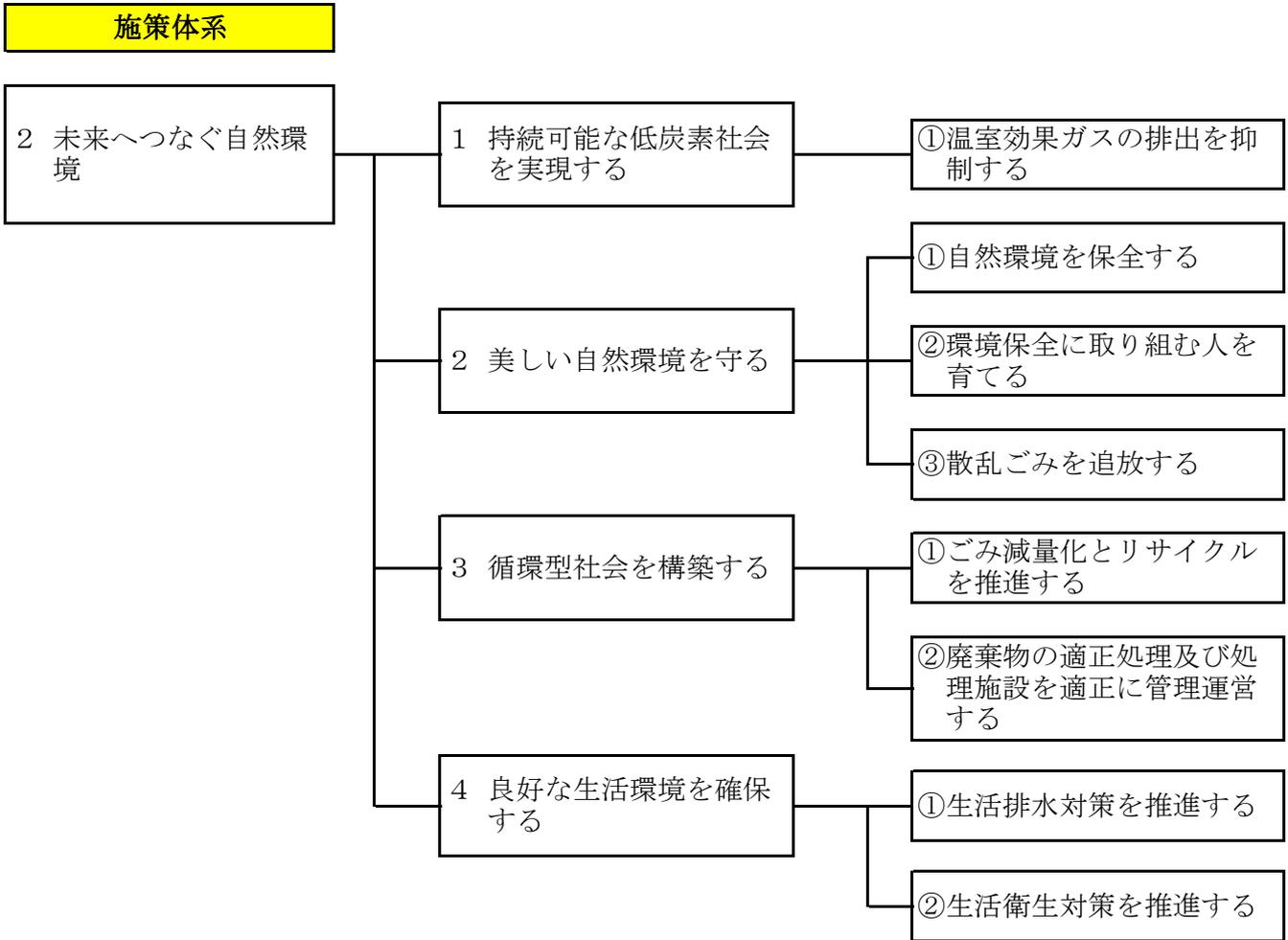
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
定住・移住者を支援する	S	地域めぐりあい創出事業	少子化の要因とされている晩婚化及び未婚率の上昇に歯止めをかけるため婚活イベント等を実施し、男女の出会いの場を創出する	●	●	●	地域協働課
定住・移住者を支援する	S	移住定住環境整備事業	U I ターン者の住宅新築への補助、空き家バンクを介しての購入・改築補助及び引越し費用等に対する補助	●	●	●	地域協働課
定住・移住者を支援する	S	定住促進対策事業	移住希望者を対象とした相談会や市ホームページ等による定住関連の情報発信	●	●	●	地域協働課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト4
 まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

2 未来へつなぐ自然環境



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
二酸化炭素排出量	H28	156,738 t/年	H29	141,444 t/年	140,558 t/年	128,044 t/年
リサイクル率	H28	22.3 %/年	H29	19.7 %/年	23.0 %/年	24.0 %/年
汚水処理人口普及率	H28	30.5 %	H29	31.8 %	35.0 %	40.0 %

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

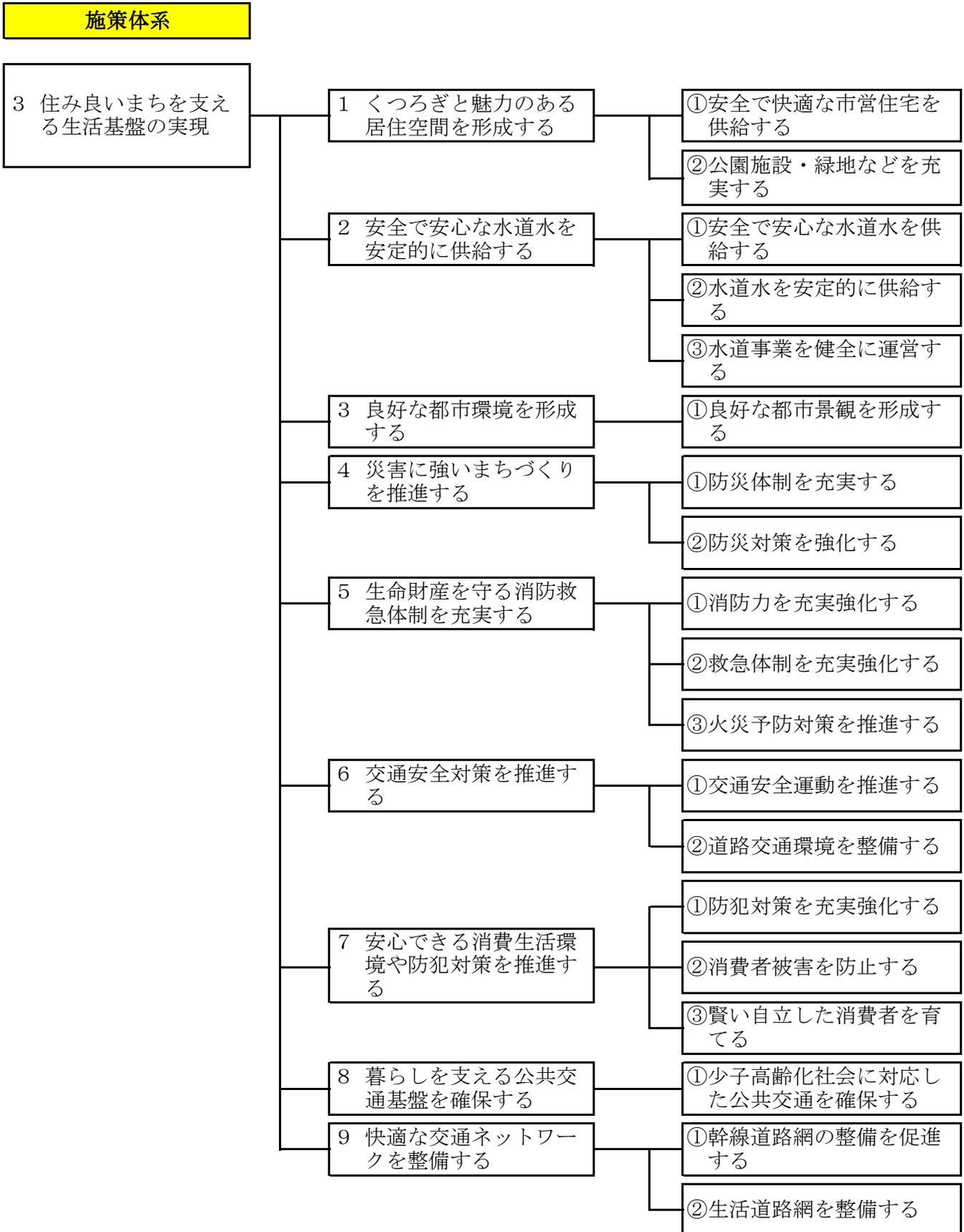
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
持続可能な低炭素社会を実現する	H	平戸市住宅用太陽光発電システム設置促進事業	住宅用太陽光発電システム設置に対する補助	●	●		商工物産課
持続可能な低炭素社会を実現する	S	CO2排出ゼロ都市推進事業	資源物のリサイクル促進、焼却ごみ減少化によってCO2削減を図るための古紙回収等に対する補助	●	●	●	市民課
循環型社会を構築する	H	廃棄物処理施設解体事業	大島地区のごみ・し尿の広域化処理に伴い、廃止する旧ごみ処理施設・し尿処理施設の解体	●	●	●	市民課
循環型社会を構築する	H	最終処分場施設廃止事業	平成30年度を目処に埋立終了となる平戸及び田平の最終処分場において、施設廃止に伴う観測設備の整備及び環境調査	●	●	●	市民課
良好な生活環境を確保する	H	浄化槽設置整備事業	生活雑排水とし尿を処理する浄化槽の設置に対する補助	●	●	●	市民課
良好な生活環境を確保する	H	火葬場施設解体事業	老朽化に伴い廃止した生月町人形石斎場の解体	●	●		市民課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト4
 まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

3 住み良いまちを支える生活基盤の実現



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
上水道有収率	H28	79 %/年	H29	79.8 %/年	82 %/年	83 %/年
防災訓練実施件数	H28	23 件/年	H29	26 件/年	50 件/年	80 件/年
防災士資格取得者数	H28	90 人	H29	95 人	163 人	163 人
消防団員数	H28	1,045 人	H29	1,047 人	1,055 人	1,060 人
住宅用火災警報器設置率	H28	71.0 %	H29	72.2 %	74.0 %	78.0 %
消防水利充足率	H28	64.8 %	H29	64.9 %	66.0 %	67.0 %
交通事故発生件数	H28	59 件/年	H29	75 件/年	55 件/年	50 件/年
消費者被害額	H28	78,432 千円/年	H29	46,625 千円/年	47,000 千円/年	10,000 千円/年
離島航路（大島）便数	H28	5 便/日	H29	5 便/日	5 便/日	5 便/日
市道改良率	H28	42.5 %	H29	42.6 %	43.7 %	45.0 %
市道舗装率	H28	95.4 %	H29	95.5 %	96.7 %	98.0 %

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	都市公園管理運営事業	都市公園の樹木修景	●	●	●	都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	公営住宅外壁改修事業	施設の老朽化に伴う外壁改修	●	●	●	都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	公営住宅建設事業	館浦アパートの老朽化に伴う施設整備	●			都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	公営住宅解体事業	老朽化が著しい危険住宅の解体	●	●	●	都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	S	公営住宅長寿命化計画見直し事業	32年度から10年間の公営住宅等長寿命化計画の策定	●			都市計画課
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸上水道統合整備事業	紐差地区における上水道施設の更新整備	●			水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸上水道基幹管路更新事業	上水道区域における老朽導送水管の更新		●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	老朽管路更新事業	老朽配水管等の敷設替え	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	第二神曾根ダム深淺測量事業	土砂流入によるダムの貯水機能・貯水量への支障確認	●			水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸浄水場施設更新整備事業	平戸浄水場の老朽施設の更新整備	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	神の川浄水場改修事業	老朽化に伴う神の川浄水場の改修	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	大島地区施設更新整備事業	老朽化した大島地区配水施設の機械設備の更新	●	●	●	水道局

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	配水管老朽仕切弁等更新事業	平戸地区における老朽化した仕切弁の取替	●	●	●	水道局
良好な都市環境を形成する	H	港湾整備事業	県営事業で行う漁港整備に係る地元負担金 [大島港、平戸港、川内港、古江港、田平港、大山海岸]	●	●	●	水産課
良好な都市環境を形成する	H	美しいまちづくり推進事業	平戸城下旧町内の公共施設を統一した景観として整備、町屋の修景に対する補助、まちづくり景観資産に登録された建物の改修費補助を行う	●	●	●	都市計画課
良好な都市環境を形成する	H	街路整備事業	都市計画道路への電線類共同溝の整備 [土肥町線、臨港線]		●	●	都市計画課
良好な都市環境を形成する	S	空き家対策事業	老朽化した危険な空き家の除去に係る費用の一部助成	●	●	●	都市計画課
良好な都市環境を形成する	S	平戸市都市計画マスタープラン基礎調査事業	5年ごとに行う都市計画に関する基礎調査		●		都市計画課
災害に強いまちづくりを推進する	H	生月地区デジタル同報系防災行政無線施設整備	生月地区の防災行政無線のデジタル化に伴う施設整備	●	●		総務課
災害に強いまちづくりを推進する	H	自然災害防止事業	宝亀漁港区域内における護岸の老朽化に伴う崩壊防止対策工事	●			水産課
災害に強いまちづくりを推進する	H	急傾斜地崩壊対策事業	傾斜地の崩壊対策事業 [木ヶ津(小田)地区]	●	●	●	建設課
災害に強いまちづくりを推進する	H	建設海岸自然災害防止事業	県営事業で行う海岸自然災害防止事業及び海岸保全施設整備事業に係る地元負担金		●	●	建設課
災害に強いまちづくりを推進する	H	河川改良事業	河川の護岸改修、根固、浚渫等	●	●	●	建設課
災害に強いまちづくりを推進する	H	大規模建築物の耐震化支援事業	昭和56年5月末までに着工されたホテル等の不特定多数の者が利用する大規模建築物について、改修等に対する補助		●	●	都市計画課

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
災害に強いまちづくりを推進する	S	自主防災組織育成事業	自主防災組織の研修会、訓練の実施及び防災士の資格取得の推進	●	●	●	総務課
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	高規格救急自動車整備事業	高規格救急自動車の整備			●	消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防防災施設整備事業	消防格納庫、耐震性貯水槽、消火栓等の整備	●	●	●	消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防防災設備整備事業	消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車等の整備	●	●	●	消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防出張所整備事業	耐震性に乏しく、老朽化が著しい生月出張所の建替え	●	●		消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	デジタル無線、通信指令台メンテナンス事業	消防デジタル無線及び通信指令台の無線機バッテリー、ネットワーク機器及びパソコンの更新	●	●	●	消防本部
交通安全対策を推進する	H	道路反射鏡設置整備事業	道路反射鏡の新規設置及び補修	●	●	●	建設課
安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する	S	安全・安心まちづくり推進事業(防犯灯管理運営事業)	各地区で設置・維持管理を行っている防犯灯に対する補助	●	●	●	総務課
安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する	S	消費者行政推進事業	消費生活相談に対応するための消費生活センターの設置	●	●	●	市民課
暮らしを支える公共交通基盤を確保する	H	松浦鉄道施設整備事業	松浦鉄道施設整備計画に基づく地域公共交通バリア解消促進事業及び老朽化施設単独整備事業	●	●	●	地域協働課
暮らしを支える公共交通基盤を確保する	S	路線バス維持対策事業	不採算路線を運行するバス事業者に対する運行補助及び中南部地区のふれあいバス運行業務委託	●	●	●	地域協働課
暮らしを支える公共交通基盤を確保する	S	離島航路対策事業	平戸～度島航路の運航事業者に対するの運航補助及び薄香港寄航時の臨時バス運行委託	●	●	●	地域協働課

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

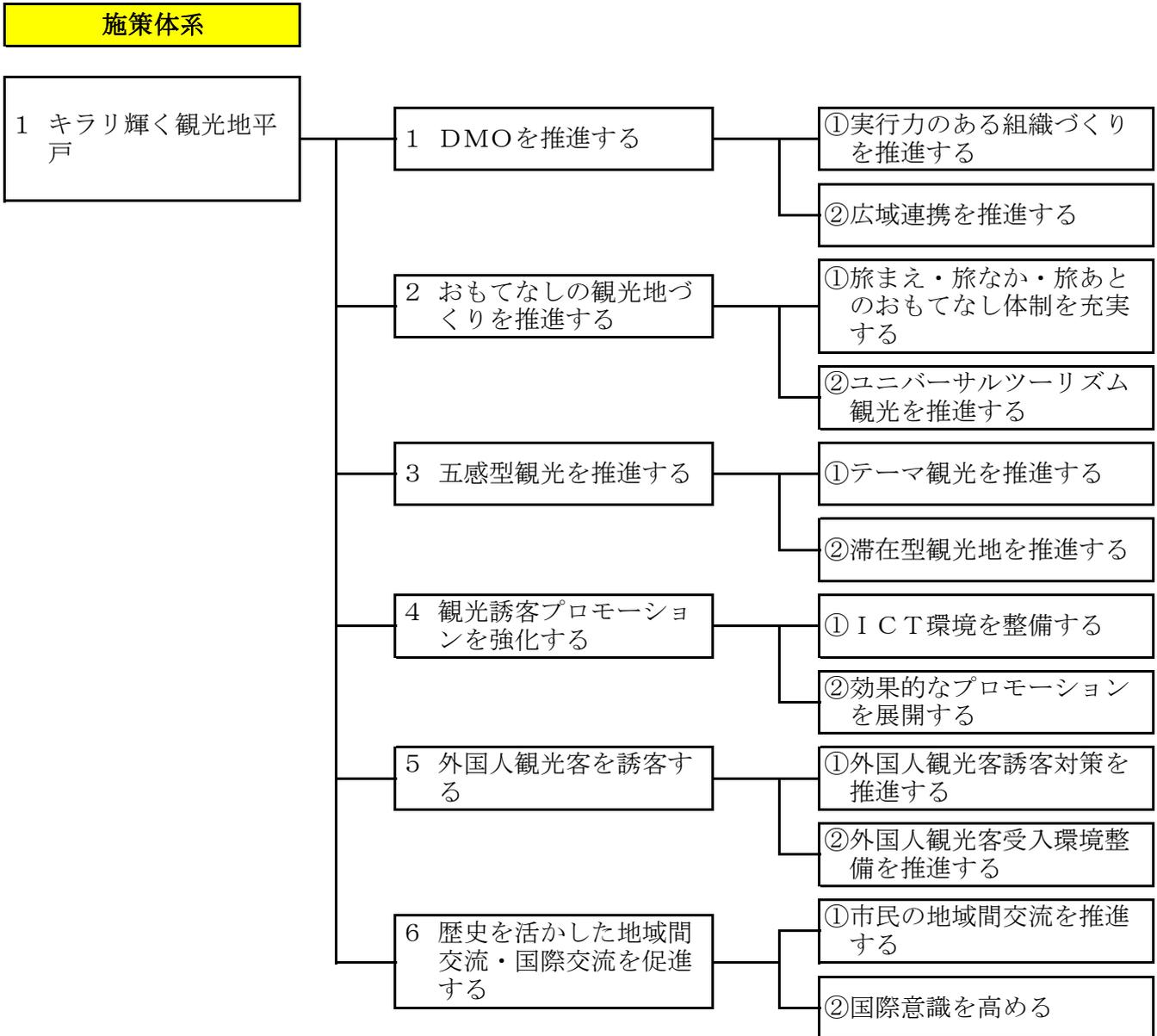
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
快適な交通ネットワークを整備する	H	社会資本整備総合交付金事業	市道改良整備 [山中・紐差線(山中工区)、釜田線、山中・紐差線(大越工区)、北部海岸線(2工区)、神宮坂口線、舗装点検、法面補修、法面点検、橋梁長寿命化、道路橋定期点検]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	過疎対策道路整備事業	過疎地域の市道改良整備 [田崎神鳥線、紙漉線、御館線、山中紐差線、荻田水尻線、緑ヶ岡線、神宮線、大垣線、壱部中央線、紐差線、明の川内線、以善中央線、旧田原崎二号線、杉山線、坂口線、緑ヶ岡二号線、宮方線、後平梅崎線(梅崎工区)]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	辺地対策道路整備事業	辺地地域の市道改良整備 [深月線、生向線、石原線、長崎鼻線]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	公共施設等適正管理推進事業(舗装補修)	道路路面性状調査で早急に修繕が必要と診断された箇所の道路舗装補修	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	道路整備事業	県営事業で行う道路改良整備に係る地元負担金 [国道383号ほか]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	道路単独改良事業	市道改良整備 [道路側溝整備、局部的幅員拡幅、防護柵・区画線設置、原材料支給、世界遺産関連の道路整備]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	S	西九州自動車道建設促進事業	西九州自動車道の早期完成に向けた要望活動等	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	S	道路愛護推進事業	市道の環境美化活動を行う市民団体への支援	●	●	●	建設課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト5
 たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

1 キラリ輝く観光地平戸



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		(平成34年度)	(平成39年度)
観光消費額	H28	9,563,403 千円/年	H29	9,879,253 千円/年	12,000,000 千円/年	11,500,000 千円/年
ボランティアガイド数	H28	59 人	H29	68 人	60 人	60 人
体験型観光客数	H28	8,914 人/年	H29	10,840 人/年	16,000 人/年	14,000 人/年
観光施設入場者数	H28	153,450 人/年	H29	156,843 人/年	200,000 人/年	250,000 人/年
宿泊客数	H28	211,837 人/年	H29	231,493 人/年	310,000 人/年	280,000 人/年
日帰り客数	H28	1,389,517 人/年	H29	1,407,731 人/年	1,500,000 人/年	1,550,000 人/年
平戸ホームページ (ほっこり平戸) アクセス数	H28	202,762 件/年	H29	221,664 件/年	300,000 件/年	350,000 件/年
平戸観光協会ホームページ アクセス数	H28	1,581,451 件/年	H29	1,371,024 件/年	2,500,000 件/年	3,000,000 件/年
外国人宿泊客数	H28	16,292 人/年	H29	15,043 人/年	22,000 人/年	25,000 人/年

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

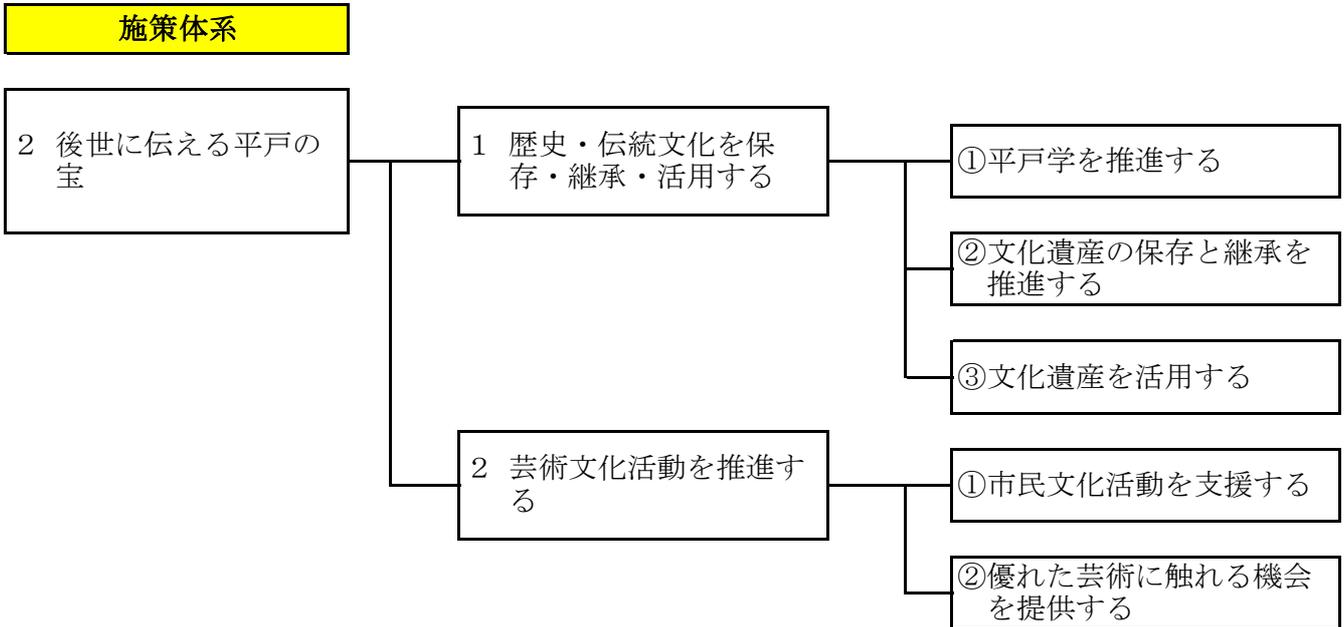
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
DMOを推進する	S	観光人材育成プログラム事業	平戸観光協会のDMO化を目指すための組織改革や新しい観光戦略を構築する担当指導員の雇用支援	●	●		観光課
DMOを推進する	S	平戸観光応援隊設置運営事業	本市観光のPRを図るため、市内外で行う情報発信やイベント開催のサポートを行う平戸観光応援隊の運営事業	●	●	●	観光課
おもてなしの観光地づくりを推進する	H	宿泊施設バリアフリー化支援事業	高齢者や障がい者等の受入環境整備の推進を図るため、バリアフリー化を行う市内宿泊施設に対する補助	●			観光課
五感型観光を推進する	H	(仮称)「平戸観光交流センター(レストハウス)」整備事業	観光客の誘客及び交流人口の拡大に向けたレストハウスの改修整備	●			観光課
五感型観光を推進する	H	平戸城大規模改修事業	老朽化している平戸城天守閣・櫓等の施設改修及びライトアップ等のリニューアル事業	●	●	●	観光課
五感型観光を推進する	H	平戸城宿泊施設整備事業	外国人観光客等の誘客や平戸の知名度アップを図るため、平戸城懐柔櫓を改修し、宿泊施設としてリニューアルを実施する	●			観光課
五感型観光を推進する	H	栗林記念館構想(たびら昆虫自然園リニューアル工事)	たたび昆虫自然園の施設改修及びリニューアル事業			●	観光課
五感型観光を推進する	S	体験型観光推進事業	修学旅行の誘致のため、民泊体験等の受け入れに対する支援	●	●	●	観光課
五感型観光を推進する	S	世界遺産登録推進受入環境整備事業	世界遺産構成資産や観光スポット等を周遊させるための環境整備等に対する支援	●			観光課
観光誘客プロモーションを強化する	S	観光宣伝ツール作成事業	国内外に平戸の観光情報を発信するためのパンフレット作成	●	●	●	観光課
外国人観光客を誘客する	S	東アジア観光誘客促進事業	台湾との交流を促進するため、台湾親善訪問団に同行し、平戸のPRを行う	●	●	●	観光課
外国人観光客を誘客する	S	九州オルレ平戸コース誘客促進事業	韓国人観光客等の誘客を目的とした九州オルレ平戸コースの推進	●	●	●	観光課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト5
 たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

2 後世に伝える平戸の宝



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
文化財の指定数	H28	213 件	H29	214 件	218 件	223 件
文化公演開催数	H28	8 回/年	H29	11 回/年	9 回/年	10 回/年

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

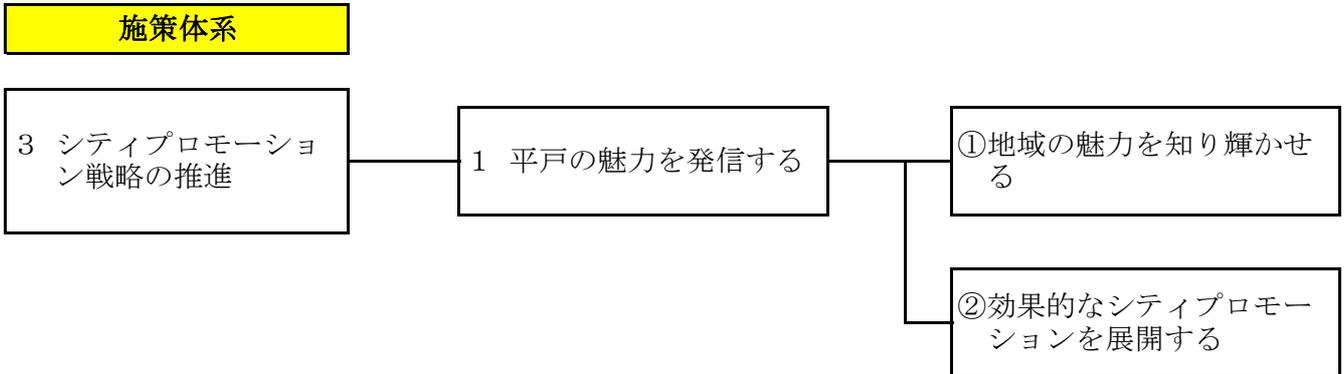
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	平戸市大島村神浦重要伝統的建造物群保存整備事業	大島村神浦重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の保存整備補助	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	重要文化的景観保護推進事業	重要文化的景観選定区域内の景観構成要素を修理修景し、適切な保存活用を行う	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	国指定名勝「棲霞園及び梅ヶ谷津借楽園」保存整備事業	国指定文化財の保存整備補助 [棲霞園、梅ヶ谷津借楽園]	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	島の館改修工事	階段昇降機の老朽化に伴うエレベーターへの更新整備			●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	平戸和蘭商館跡土地購入事業	史跡地内の民有地を公有化し、史跡の保護管理を図る	●			文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	S	「平戸学」推進事業	平戸紀要の刊行、平戸学講座等の開催及び写真・映像デジタル化	●	●	●	文化交流課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト5
 たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

3 シティプロモーション戦略の推進

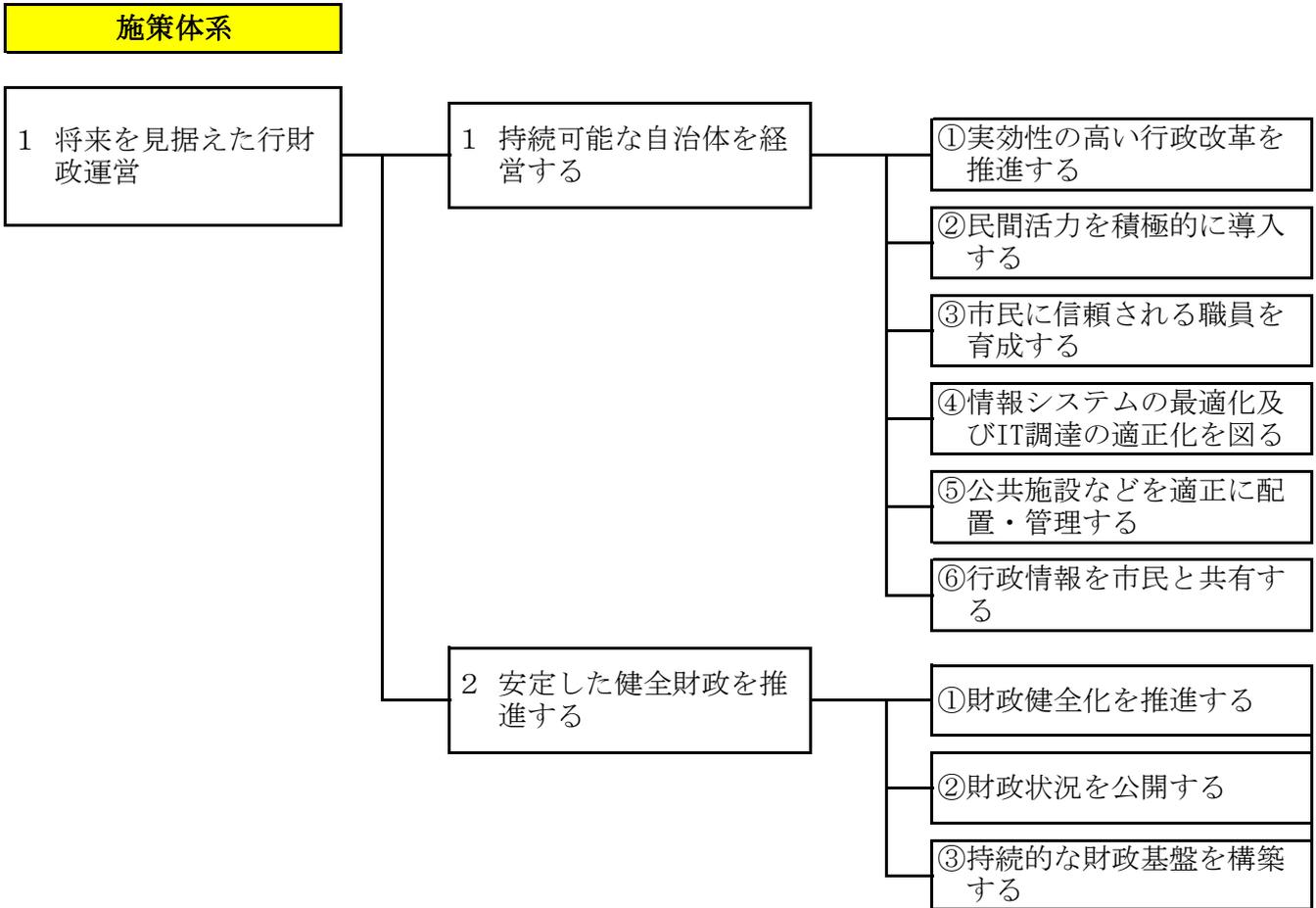


やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
平戸市公式フェイスブックフォロワー数	H28	2,229 人	H29	2,266 人	5,000 人	7,500 人

基本プロジェクト6
ちからをつけるプロジェクト【行財政運営】

1 将来を見据えた行財政運営



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
市職員数（市立病院・診療所（事務職を除く。）及び消防職員を除いた正規職員）	H28	380 人	H29	378 人	367 人	351 人
経常収支比率	H28	90.3 %/年	H29	91.4 %/年	93.0 %/年	90.0 %/年
実質公債費比率	H28	6.9 %/年	H29	6.3 %/年	5.0 %/年	8.0 %/年
市債残高 (うち臨時財政対策債)	H28	283.4 億円/ (80.0) 年	H29	280.2 億円/ (81.2) 年	253.2 億円/ (77.0) 年	263.0 億円/ (73.0) 年

(平成31年度～平成33年度)

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
持続可能な自治体を経営する	H	生月支所庁舎整備事業	生月支所庁舎の屋根及び空調機等の改修	●			総務課
持続可能な自治体を経営する	H	平戸文化センター大規模改修事業	施設の長寿命化を図るため、総合的な建物の修繕及び設備の更新	●			企画財政課
持続可能な自治体を経営する	S	総合行政情報システム維持管理経費	基幹系事務システムの運用管理に伴う機器のリース及び保守等	●	●	●	総務課
持続可能な自治体を経営する	S	ネットワークシステム維持管理経費	公共施設間ネットワーク、庁内LAN及びLGWANに係る維持管理	●	●	●	総務課
持続可能な自治体を経営する	S	情報通信機器整備事業	基幹系システムPC、LGWAN接続系PC及びOffice等の調達、修繕等	●	●	●	総務課
持続可能な自治体を経営する	S	戸籍総合システム・ブックレス更新事業	戸籍事務電算化システムの機器更新	●	●	●	市民課
安定した健全財政を推進する	S	ふるさと応援寄付金推進事業	「やらんば！平戸」応援寄付金に係るPR等推進事業	●	●	●	企画財政課
安定した健全財政を推進する	S	財務会計システム導入事業	予算編成、予算執行、決算管理等を一元的に管理する財務会計システムの更新		●		企画財政課

H=ハード事業 S=ソフト事業

その他主要事業

平成30年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	H31	H32	H33	担当部署
総合計画非対象事業	S	グリーンヒルズ販売促進事業	分譲地の販売促進に係るPRイベント等	●	●	●	田平支所 地域振興課

H=ハード事業 S=ソフト事業

各プロジェクトに共通するやるばい指標

総合計画では、平成27年度に策定した「平戸市総合戦略」を包含することとしており、「平戸市総合戦略」で定められた数値目標及びK P Iについては、各プロジェクトに共通するやるばい指標（成果指標）とし、以下のとおりプロジェクト外で掲載します。

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
市内事業所従業者数	H28	10,987 人	H29	10,976 人	11,034 人	11,020 人
平戸市は働き続けることができる環境にあると思う人の割合	H28	33.6 %	H29	— %	50.0 %	60.0 %
ハローワークを通じた新規就職者数	H28	438 人/年	H29	456 人/年	430 人/年	480 人/年
育児休暇を取得した割合	H28	35.2 %	H29	— %	45.0 %	50.0 %
父親が家事や育児に携わった時間	H28	241 分/日	H29	— 分/日	現況値以上	現況値以上
観光客数	H28	1,707,274 人/年	H29	1,754,972 人/年	1,965,000 人/年	1,855,000 人/年
平戸観光に期待したものについての満足度	H28	60.1 %	H29	— %	70.0 %	75.0 %
漁業就業者数	H28	1,627 人	H29	— 人	1,472 人	1,378 人
農業就業者数	H28	1,931 人	H29	— 人	1,507 人	1,212 人
合計特殊出生率	H28	2.39	H29	2.12	現況値以上	現況値以上
平戸市は安心して結婚・妊娠・出産できるような環境・社会であると思う人の割合	H28	33.3 %	H29	— %	50.0 %	60.0 %
20歳から49歳までの社会増減数	H28	△73 人/年	H29	△152 人/年	△55 人/年	△40 人/年
子どもを育てるための環境の良さに対する満足度	H28	56.2 %	H29	— %	65.0 %	70.0 %
子育てをしていく上で経済的負担が大きいと思う人の割合	H28	87.4 %	H29	— %	75.0 %	65.0 %
子どもに教育を受けさせるための環境の良さに対する満足度	H28	39.2 %	H29	— %	50.0 %	60.0 %
これからも平戸市に住みたいと思う人の割合	H28	49.6 %	H29	— %	55.0 %	65.0 %
平戸市は「住みたい・住み続けたい」と実感できるまちづくりができていると思う人の割合	H28	32.1 %	H29	— %	45.0 %	55.0 %
社会増減数	H28	△253 人/年	H29	△269 人/年	△200 人/年	△150 人/年
市外からの移住世帯数	H28	33 世帯/年	H29	49 世帯/年	37 世帯/年	40 世帯/年
公共交通機関や道路など交通の利便性の高さに対する満足度	H28	21.1 %	H29	— %	25.0 %	30.0 %
安心して暮らすことができる環境の良さについての満足度	H28	78.1 %	H29	— %	80.0 %	82.0 %
自然の豊かさに対する満足度	H28	93.1 %	H29	— %	95.0 %	95.0 %
地域のつながりの強さに対する満足度	H28	77.6 %	H29	— %	80.0 %	85.0 %

2 財政計画

今後の人口の推計や現行制度など一定の条件を基礎として、平成31年度から33年度までの財政計画を策定したところ、歳入の根幹となる普通交付税の段階的縮減や老朽化の進む公共施設の長寿命化対策などの投資的経費の増加により、厳しい財政状況が続くものと見込まれます。

また、これまで建設投資へ積極的に活用してきた合併特例事業債は、平成30年度末の発行残額が14億円余りとなっており、有利な財源の確保が困難な状況となっています。

今後、経常経費の負担軽減を図るため、行政改革推進計画、財政健全化計画及び定員適正化計画の着実な実施と、総合戦略の基本目標でもある産業の振興や雇用の創出により税収等の自主財源の確保に努めます。

【歳入】

(単位:百万円)

区 分	29年度決算	30年度決算見込	31年度計画	32年度計画	33年度計画
地 方 税	2,843	2,772	2,759	2,728	2,690
地 方 譲 与 税 等	807	814	805	796	786
地 方 交 付 税	10,957	10,647	10,476	10,339	10,122
分 担 金 ・ 負 担 金	149	140	120	100	92
使 用 料 ・ 手 数 料	328	326	327	325	325
国 庫 支 出 金	2,917	2,816	3,402	3,705	3,330
県 支 出 金	2,518	2,421	1,779	2,015	1,860
財 産 収 入	87	33	39	45	45
寄 付 金	1,076	1,021	1,021	1,021	1,021
繰 入 金	1,390	1,547	1,931	1,795	1,315
財政調整基金			80		330
減 債 基 金		160	530	640	
繰 越 金	556	520			
諸 収 入	434	466	416	394	414
市 債	3,275	3,087	4,172	3,259	2,323
歳 入 合 計	27,337	26,610	27,247	26,522	24,323

【歳出】

(単位:百万円)

区 分	29年度決算	30年度決算見込	31年度計画	32年度計画	33年度計画
人 件 費	3,365	3,447	3,422	3,753	3,731
物 件 費	3,279	3,853	3,484	3,181	3,071
維 持 補 修 費	283	289	303	270	269
扶 助 費	4,346	4,428	4,425	4,418	4,409
補 助 費 等	3,098	3,738	3,250	3,169	3,208
公 債 費	3,810	3,962	3,826	3,719	2,841
積 立 金	1,446	1,013	1,015	1,808	1,016
投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	238	225	578	286	327
繰 出 金	1,805	1,383	1,395	1,397	1,422
投 資 的 経 費	5,139	4,266	5,546	4,512	4,024
歳 出 合 計	26,809	26,604	27,244	26,513	24,318
歳入歳出差引額	528	6	3	9	5
財政調整基金残高	2,804	2,809	2,733	2,738	2,423
減債基金現在高	3,045	2,888	2,382	1,746	1,749

＜推計方法＞

- 平成25年度からの行政改革推進計画及び財政健全化計画を反映しています。
- 平成31年度以降の収支については、30年度決算見込みを基礎とし、以下により推計しています。
 - (1)市税は、推計人口の影響を考慮し積算しています。
 - (2)普通交付税は、30年度現行制度を基礎として、推計人口及び市債の予定額を見込み積算しています。
 - (3)特別交付税は、30年度当初予算額を基礎としています。
 - (4)市債は、30年度決算見込み及び実施計画を基に積算しています。
 - (5)扶助費は、過去の伸び率・人口推移等を勘案し積算しています。
 - (6)公債費は、既に借り入れている市債の償還額と実施計画に伴う見込み額により積算しています。
 - (7)投資的経費は、実施計画により積算しています。
 - (8)消費増税については、31年10月予定として一定の影響を加味しています。
 - (9)その他の歳入歳出については、近年の動向を基礎として全体を積算しています。

3 第1次総合計画に係る成果指標（やらんば指標）について

平成29年度で終了した第1次総合計画に係る成果指標（やらんば指標）の最終結果は以下のとおりとなります。（期間：平成20年度～平成29年度）

共通目標・基本目標/基本方向 指標の名称	当初計画時 現況値	実績値										目標値 (平成29年度)
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
共通目標1 参加と連携による自立した地域の確立												
1 市民と進める協働事業数	50件	81件	97件	93件	90件	103件	99件	116件	111件	107件	101件	200件
2 市ホームページへのアクセス数	247,398件	210,646件	252,086件	213,069件	254,747件	281,430件	378,108件	475,757件	492,732件	449,695件	492,682件	360,000件
3 市政懇談会参加者数	534人	-人	123人	332人	407人	468人	802人	-人	855人	-人	663人	1,500人
4 まちづくり活動への市民の参加度	14.6%	-%	-%	-%	-%	21.4%	21.4%	-%	-%	64.1%	-%	50.0%
5 ボランティア団体数	61団体	73団体	117団体	126団体	135団体	144団体	151団体	161団体	190団体	211団体	179団体	160団体
6 NPO法人認証数	8法人	8法人	8法人	9法人	9法人	8法人	6法人	8法人	8法人	9法人	10法人	20法人
共通目標2 効果的・戦略的な行政経営への転換												
7 市職員数	685人	664人	635人	629人	623人	614人	605人	595人	592人	588人	585人	577人
8 経常収支比率	99.2%	94.8%	90.4%	86.4%	88.5%	89.2%	87.2%	87.7%	87.0%	90.3%	91.4%	95.0%
9 実質公債費比率	17.2%	16.8%	15.9%	14.2%	12.6%	11.3%	9.7%	8.5%	7.5%	6.9%	6.3%	13.4%
10 市債残高	297億円	300億円	294億円	291億円	288億円	283億円	279億円	290億円	287億円	283億円	280億円	248億円
基本目標1 自然と共生した安全で快適な生活基盤の確保												
美しい自然環境の保全・継承												
11 二酸化炭素排出量	179,832 t	157,783 t	152,961 t	159,131 t	167,616 t	175,380 t	165,456 t	- t	- t	156,738 t	141,444 t	135,081 t
12 1日のごみ排出量(1人あたり)	675 g	613 g	615 g	626 g	651 g	660 g	786 g	798 g	803 g	800 g	822 g	592 g
13 汚水処理人口普及率	19.4%	19.4%	21.2%	22.5%	23.9%	24.7%	25.9%	26.9%	28.4%	30.5%	31.8%	32.7%
快適な生活環境の充実												
14 上水道有収率	80.2%	82.2%	82.7%	82.4%	81.4%	80.2%	79.5%	79.9%	80.8%	79.4%	79.8%	85.8%
安全・安心なまちづくりの推進												
15 自主防災組織数	17組織	21組織	23組織	24組織	25組織	54組織	109組織	163組織	163組織	163組織	163組織	163組織
16 消防団員数	1,032人	1,010人	1,026人	1,021人	1,012人	1,015人	1,016人	1,034人	1,035人	1,044人	1,047人	1,079人
17 救急救命士の養成数	12人	16人	19人	20人	25人	27人	28人	29人	29人	30人	30人	22人
18 消防水充足率	60.0%	62.5%	63.1%	63.5%	63.5%	63.8%	64.2%	64.4%	64.8%	64.8%	64.9%	68.7%
19 交通事故発生件数	91件	87件	94件	88件	82件	91件	86件	64件	69件	59件	75件	80件
まちを支えるネットワークの充実												
20 市道改良率	41.2%	41.6%	41.8%	41.9%	42.1%	42.0%	42.2%	42.3%	42.4%	42.5%	42.6%	45.0%
21 市道舗装率	88.6%	88.6%	88.9%	89.0%	89.0%	92.7%	93.2%	93.2%	95.4%	95.4%	95.5%	100.0%
22 ブロードバンド世帯カバー率	89.0%	-%	-%	-%	-%	99.96%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
基本目標2 健やかで笑顔とやさしさあふれる地域社会の形成												
笑顔いっぱいのもちづくり												
23 健康教育・健康相談参加人数	3,765人	7,029人	7,860人	10,195人	8,163人	6,498人	7,536人	6,694人	7,024人	7,198人	5,519人	6,800人
24 特定健診の受診率	34.7%	37.7%	41.6%	48.2%	50.4%	55.8%	54.3%	53.8%	53.3%	52.8%	56.7%	60.0%
25 市立病院の経営基盤強化(経常収支比率)	93.0%	96.0%	102.6%	102.9%	104.5%	104.3%	100.2%	102.3%	104.7%	100.4%	100.1%	102.5%
ともに支えあう福祉の充実												
26 病児・病後児保育実施保育所数	1か所	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所	0か所	0か所	0か所	7か所
27 放課後児童クラブ数	1か所	1か所	1か所	2か所	3か所	3か所	3か所	4か所	4か所	5か所	5か所	6か所
28 老人クラブ加入率	26.4%	25.3%	23.8%	23.4%	22.6%	22.5%	22.5%	21.8%	21.0%	19.2%	18.5%	34.0%
29 介護予防リーダーの養成数	23人	43人	53人	37人	38人	44人	50人	47人	45人	45人	172人	100人
30 要介護認定2～5の介護保険認定者数	1,030人	1,113人	1,203人	1,256人	1,298人	1,360人	1,379人	1,390人	1,403人	1,394人	1,343人	1,576人
31 障害者施設入所者の地域生活移行者数	2人	6人	11人	12人	14人	15人	15人	22人	22人	23人	23人	21人
基本目標3 明日を担う人材の育成と個性豊かな地域文化の振興												
人権・平和意識の確立												
32 各種審議会・委員会等への女性の登用率	16.6%	16.3%	16.1%	16.1%	15.0%	16.9%	19.6%	17.6%	18.2%	18.2%	17.1%	40.0%
生きがい輝く生涯学習の推進												
33 学校図書館標準冊数整備状況	61.0%	64.6%	59.5%	69.1%	77.4%	95.2%	98.8%	96.3%	98.6%	102.6%	104.5%	100.0%
34 学校施設の耐震化率	42.9%	52.6%	71.7%	73.2%	81.7%	84.0%	85.2%	91.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
35 市立図書館(室)の図書貸出数(1人あたり)	1.8冊	1.7冊	1.8冊	2.0冊	1.9冊	2.7冊	2.8冊	2.8冊	4.8冊	6.7冊	7.0冊	10.2冊
36 生涯学習出前講座参加者数	12,500人	19,666人	20,951人	20,667人	17,885人	17,726人	18,527人	15,997人	18,136人	16,582人	17,333人	25,000人
37 健康まつり・運動会参加者数	7,550人	4,100人	2,400人	5,000人	1,876人	7,908人	1,896人	3,793人	4,315人	4,658人	6,679人	10,000人
38 市民体育祭(競技スポーツ)参加者数	2,789人	2,769人	2,407人	2,149人	2,258人	2,081人	1,997人	1,809人	1,892人	1,663人	1,745人	3,000人
地域固有の文化の継承と創造												
39 文化活動団体の所属者数	1,202人	1,211人	1,163人	1,175人	1,034人	1,065人	1,054人	1,090人	1,091人	1,107人	1,098人	1,300人

共通目標・基本目標/基本方向 指標の名称	当初計画時 現況値	実績値											目標値 (平成29年度)
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
基本目標4 活力ある産業振興と雇用の創出													
次代を見据えた地域産業の振興													
40 農業産出額	52.8 億円	46.3 億円	44.6 億円	42.1 億円	42.0 億円	42.7 億円	48.2 億円	49.0 億円	56.5 億円	57.6 億円	55.7 億円	50.0 億円	
41 認定農業者数	149 人	169 人	177 人	181 人	179 人	175 人	179 人	184 人	182 人	175 人	170 人	200 人	
42 遊休農地の活用面積	3 ha	8.0 ha	9.0 ha	11.0 ha	20.0 ha	33.8 ha	70.9 ha	110.9 ha	40.7 ha	33.5 ha	11.4 ha	40 ha	
43 繁殖雌牛頭数	3,432 頭	3,574 頭	3,580 頭	3,447 頭	3,280 頭	3,202 頭	3,012 頭	2,957 頭	2,879 頭	3,017 頭	3,189 頭	3,500 頭	
44 漁協市場・系統出荷額	49 億円	53 億円	39 億円	43 億円	43 億円	40 億円	37 億円	44 億円	46 億円	47 億円	46 億円	50 億円	
45 漁協直販売上額	2 億円	2.1 億円	1.9 億円	1.9 億円	1.8 億円	2.2 億円	5.8 億円	6.5 億円	6.7 億円	6.5 億円	6.8 億円	6 億円	
46 漁協加工品販売額	3,200 万円	3,930 万円	3,730 万円	3,709 万円	3,962 万円	4,398 万円	4,963 万円	20,360 万円	24,127 万円	25,400 万円	25,768 万円	5,000 万円	
47 卸売・小売商品販売額	428 億円	- 億円	- 億円	- 億円	- 億円	- 億円	226 億円	- 億円	316 億円	- 億円	326 億円	380 億円	
48 製造品出荷額	78 億円	92 億円	90 億円	79 億円	87 億円	- 億円	74 億円	84 億円	83 億円	- 億円	87 億円	86 億円	
平戸ブランドの確立													
49 新特産品開発数	- 品	- 品	- 品	7 品	27 品	29 品	29 品	36 品	55 品	61 品	65 品	40 品	
新たな産業の創造													
50 新規起業数	- 事業所	- 事業所	- 事業所	1 事業所	2 事業所	2 事業所	2 事業所	9 事業所	19 事業所	33 事業所	39 事業所	4 事業所	
51 立地企業等による新規就業者数	- 人	35 人	35 人	35 人	35 人	58 人	58 人	67 人	110 人	149 人	177 人	100 人	
基本目標5 魅力ある観光の振興と交流人口の拡大													
宝を活かした観光の推進													
52 観光客数(交流人口)	162 万人	152 万人	160 万人	168 万人	165 万人	170 万人	177 万人	177 万人	178 万人	171 万人	175 万人	180 万人	
53 宿泊客数	266,498 人	255,105 人	256,014 人	236,588 人	228,233 人	250,848 人	254,366 人	248,048 人	248,194 人	211,837 人	231,493 人	350,000 人	
54 観光消費額	105 億円	94 億円	100 億円	96 億円	94 億円	99 億円	105 億円	102 億円	102 億円	96 億円	99 億円	120 億円	
55 ボランティアガイド数	76 人	81 人	101 人	106 人	108 人	110 人	95 人	95 人	79 人	55 人	68 人	120 人	
56 体験型観光客数	4,641 人	7,813 人	10,514 人	10,733 人	10,557 人	11,436 人	11,615 人	10,563 人	12,254 人	8,507 人	10,840 人	13,000 人	
57 外国人宿泊客数	6,144 人	11,996 人	5,472 人	7,647 人	4,124 人	4,293 人	8,195 人	7,667 人	13,946 人	16,292 人	15,043 人	15,000 人	